

市制改正法律案 特別委員會會議事速記録第一號

付託議案

市制改正法律案

町村制改正法律案

東京市及大阪市ニ關スル法律案

委員氏名

委員長 男爵波多野敬直君

副委員長 伯爵萬里小路通房君

委員

伯爵德川 達孝君

子爵堤 功長君

男爵千家 尊福君

男爵園田 安賢君

男爵周布 公平君

男爵石黑 忠憲君

男爵中川 興長君

男爵高木 兼寛君

男爵石黒 忠憲君

男爵中川 興長君

男爵中川 興長君

富田鐵之助君

石渡 敏一君

石渡 敏一君

石渡 敏一君

土居 通博君

土居 通博君

土居 通博君

土居 通博君

明治四十四年三月十七日(金曜日)午前十時十四分開會

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ是ヨリ始メマス

○政府委員(一本喜徳郎君) 本案提出ノ理由ヲ大體申上ゲヤウト存ジマス、市制町村制トハ互ニ相關聯イタシテ居リマシテ、改正條項モ殆ト同様ナ所ガ多ウゴザイマスルカラシテ、御説明申上ゲルニハ此兩案トモ併セテ同時ニ申上ゲタ方カ宜シイト考ヘマス、提案ノ大體ノ趣旨ハ既ニ本會議ノ節ニ於テ内務大臣ヨリ一通リ申述ベマシタ通リ、現行市制町村制施行以來二十餘年ノ經驗ニ徴シマスルト、當時ニ於テハ十分完備シタル法案ト認メマシテ居リマス、テゴザイマスルガ、實際施行スルニ當リマシテ尙ホ往住法文ノ不備ナル所、若クハ不明ナル所ガゴザイマスルガ爲ニ、或ハ其適用上、行政廳ト區裁判所トノ間ニ意見ヲ異ニシマスル箇條モゴザイマスルシ、或ハ又其規定ガ顯クテ居リマスルガ爲ニ不便ヲ感ゼテ居リマスル事柄ガ少ナクゴザイマセヌ、今日ノ所ハ現行法文ノ範圍内ニ於テ出來得ルケ實際ニ當嵌マルヤウニ適用イタシマスルコトニ努メテハ居リマスレドモ、奈何セム前申上ゲタ通り時ニ依リマシテハ行政廳ト裁判所ト解釋ヲ異ニシマスル場合ガゴザイマシテ、甚ダ不便ヲ感ゼテ居リマスルコトゴザイマス、此度ノ改正ハ全部ニ涉テ居リマスガ、其大部分ハ唯今申上ゲタヤウニ、不備ナル點、若クハ不明ナル點ヲ改メテ之ヲ補ヒ之ヲ明カニスルト云フ趣旨ニ外ナラヌ、テゴザイマス、ソレデゴザイマスカラシテ其一々ノコトヲ悉ク申上ゲマスルコトハ餘リ煩雜ニ涉リマスルシ、中ニ單ニ文字ノ修正ガゴザイマシテ、其後改正イタシマシタ所ノ府縣制、若クハ郡制等ノ規定ト對照イタシマシテ、之ヲ一致セシメマスル必要ノ爲ニ單ニ字句ヲ修正イタシタ所モ少ナクゴザイマセヌ、先デ大體其重立ツ點ヲ申シマシテ、他ハ御便宜ノ爲ニ主任者ノ手許ノ控トシテ拵ヘマシタ、之ヲ差上ゲテゴザイマスカラシテ、幸ニ之ヲ御覽クダサイマシタナラバ御了解ニナルコトアラウト考ヘマス、即チ市制町村制改正要領トシテ茲ニ印刷シテゴザイマ

スノヲ差上ゲテ置キマシタガ、是ハ豫メ御斷リシテ置キマスガ、前申上ゲル如ク唯主任者ノ手控トシテ拵ヘマシタモノデアリマス、之ヲ此案ノ參考書トシテ御同シ致シマスル程ニ練レタモノデアリマシマセヌ、差上ゲルコトハ如何カト、實ハ差控ヘヤウカトモ考ヘマシタノデゴザイマスガ……

(男爵石黒忠憲君「私ノ方ニハ參ッテ居リマセヌ」ト述ブ)

ソレデハ早速差上ゲマス、……實ハ差控ヘヤウカト考ヘマシタケレドモ、サウ云フ意味ノモノデアルト云フコトヲ御承知クダスッテ御覽クダサイマスレバ、多少御便宜モアラウト考ヘマシテ、實ハ御覽ニ供スルコトニ致シマシタ、ソレデ重モナル點ニ付イテ申上ゲマスルト、第一、此市制ニ於テ是ハモウ疾クニ御承知ノ通り、現行法デハ市參事會ハ執行機關ニナッテ居リマスル爲ニ、此行政ノ統一敏活ヲ圖リマスル上ニ於テ往々支障ヲ見テ居リマスノデ、之ヲ改メテ議決機關ト致シマシタ、恰モ府縣ノ縣參事會ノ如ク郡ノ郡參事會ノ如ク致シタイト云フノガ第一ノ點デゴザイマス、是ハ既ニ多年研究ノ問題ニナッテ居リマスルコトデアリマスカラ、委シク申上ゲル必要モゴザイマス、次ニ此市町村會議員ノ任期ヲ短縮イタシマシテ四年トシ、從來半數改選ヲ行ッテ居リマシタモノヲ全數同時ニ改選スルト云フコトニ改メマシタノガ第二點デゴザイマス、此半數改選ノ制度ハ申上ゲルマデモ無ク、相當ノ理由アル事柄デハゴザイマスルガ、實際ノ經驗ニ徴シマスルト、殆ト其必要ヲ認メマセヌ、改選ノトキニ於テ半數改選ヲ行フ者ハ從來ノ議員ガ殘ッテ即チ此議事ニ付イテ經驗ヲ積ンデ居ル者ガ其半バヲ占メテ居ルト云フコトハ固ヨリ望ムコトデアリマスガ、併シ實際ニ於キマシテ、全數ノ改選ニ致シマシテモ、其全部ガ悉ク新規ノ議員ヲ以テ充タサレルト云フヤウナコトハ殆トゴザイマセヌ、假ニ半數改選ト致シマシテモ、事實ハ全數改選ト致シテ差支ヘナイコト、考ヘマス、府縣制、郡制モ改選ノ際ニ於キマシテ、半數改選ノ制ヲ改メテ、全數改選ト致シマシタ、是ハ半數改選ハ實際必要ナクシテ、而シテ半數改選ニスルトキニハ其選舉ノ度數ガ多クナリマス爲ニ、市民ノ煩ヒヲ生ズルコトガ少ナクナイ、又選舉度數ガ多イト云フコトハ、一面ニ於テ選舉ニ付イテ免カルベカラザル種々ノ弊害ヲ生ズルコトモゴザイマスルカラシテ、成ルベク選舉ノ度數ハ之ヲ少ナク致シタイ、其趣旨ヲ以テ半數改選ヲ廢シテ、全數改選ト致シマシタコトガ、改正ノ一ノ點デゴザイマス、半數改選ヲ廢スルト致シマスレバ、尙更六年間ト云フコトハ餘リ長キニ失スルヤウデゴザイマス、選舉ノ度數ト云フ方ノミカラ見マスレバ、六年ニシテ全數改選ニ致シマスレバ、尙更度數ハ減ル譯デゴザイマスレドモ、併ナガラ又一面ニ於キマシテハ、餘リ任期ノ長イト云フコトハ、之ニ伴フ所ノ弊モゴザイマスルカラシテ、先デ縣制、郡制、衆議院議員選舉法等、何レモ皆四年ノ議員ノ任期ト致シテゴザイマスカラ、市制、町村制ニ於キマシテモ、矢張り從來ノ制ヲ改メテ、之ヲ四年ニスルガ適當デアラウト云フ所カラ、此改正ヲ企テマシタ次第デゴザイマス、ソレカラ選舉ノ方法ニ付キマシテハ、從來ハ御承知ノ通りニ連記法ヲ用井マシテ各級ニ於テ選舉ヲ行ヒマスルノニ議員ノ全級ヨリ選出スベキ議員ノ總數ヲ連記シテ投票スルコトニナッテ居リマスルガ、近

來改正ニナリマシタ所ノ各種ノ選舉法ニ於キマシテハ、悉ク單記制度ヲ用井テ居リマス
ルコトハ申上ゲルマデモナイコトデ、即チ衆議院議員選舉法ト云ヒ、府縣會議員選舉
法ト云ヒ、郡會議員選舉法ト云ヒ、悉ク單記法ヲ用井テ居リマス、デ此單記投票法ト連記
投票法トノ利害得失ハ、既ニ十分研究シ盡サレテ居リマスコトデ、此市町村制ノ改正
ニ於キマシテモ、市町村會議員ノ選舉ニ付キマシテハ、矢張り單記制度ヲ用井ルコトニ
致シマシタルノガ、是亦改正ノ一ノ點デゴザリマス、其他其選舉法ニ付キマシテハ、現行
法ハ矢張り無記名投票主義デゴザリマススケレドモ、併ナガラ其規定ニ不備ナル所ガアリ
マス、又投票ハ必ズ自署シナケレバナラヌト云フ規定モ設ケテゴザリマス、ソレ是レ不備ノ
點ガ多ウゴザリマスカラ、選舉制度ヲ完全ニ致シタイト云フ趣旨デゴザリマス、其他一級
議員選舉ニ付キマシテハ、從來ハ此數ニ制限ガゴザリマセヌデ、或ハ一人デ一級二級共
ニ占メテ居ル實例ガゴザリマス、其結果、自然三級制度ヲ本則トシテ居ルニ拘ラズ、事
實ハ二級シカ成立タナイト云フ實例モ現ニ有ツタコトガアルノデゴザリマス、デ是ハ餘リニ
極端ナル結果ニナリマスルカラシテ、一級選舉人ノ數ヲ制限ヲ致シマシテ、少ナクとも全
級ヨリ選舉スベキ議員數デケノモノヲ以テ一級ヲ組織スル、二級モ亦同様、斯ウ云フヤ
ウナコトニ規定ヲ致シマシタ、且又前申上ゲマシタウニ、二級選舉ハ事實行ハレズシ
テ、市ニ於テモ矢張り事實一級選舉ニナツテ仕舞フト云フヤウナ結果ノ生ジナイ爲ニ相當
ノ改正ヲ加ヘテ居リマス、ソレカラ市ニ於キマシテハ、從來市長ノ任期ハ六年ニナツテ居
リマスガ、町村長ノ任期ハ四年デアリマス、ソレデ此度市町村會議員ノ任期モ總テ四
年ト致シマシタニ伴ヒマシテ、市長ノ任期モ四年ト致シ、町村長ト同様ニ改メマシテ、此
權衡ヲ得セシムルコトニ致シマシタト云フノガ又改正ノ一ノ點ニナツテ居リマス、ソレカラ
從來、市參事會ハ執行機關デゴザリマシタガ、市ノ事業ニシテ一種特別ノモノガ往々ア
リマス、サウシテ其事業ハナカノ大キナ仕事デアアル、之ヲ擔任スルノニハ、專ラ其事ニ
當ル者ガ無ケレバナラヌヤウナ場合ガ往々アリマス、其例ヲ申シマセバ、或ハ築港ノ如
キ、或ハ市區ノ改正ノ如キ、電車經營ノ如キ、或ハ水道ノ如キ、大都市ニ於キマシテ
往々特別ニ擔任者ヲ要スルヤウナ大事業ガゴザリマス、從來ノ法ニ依リマスルト、市參
事會員ガコレヲ分掌スルカ、然ラザレバ書記其他ノ附屬員ヲシテ之ヲ擔任スルホカ途ハ
無カッタデアリマスデ、市參事會員ヲシテ分掌セシメタノデ、市參事會ヲ執行機關ト致
シマセバ其途ハ無イデハゴザリマセヌ、ソレハ其途ガアツタト致シマシテモ、市參事會員ナ
ルモノハ……從來ノ市參事會員ナルモノハ總テ市ノ行政ニ參與スルモノデ、專ラ一部ノ
事務ヲ擔任スルモノデゴザリマセヌ、然ルニ唯今例示イタシマシタヤウナ事柄ニ付キマシテ
ハ、專ラ其事ニ從事シテ、他ノ一般市制ト離レテ、特別ニ經營シテ行クノ必要ガアルノ
デアリマス、斯ノ如キ事業ノ經營ニ付キマシテハ、多少獨立ノ地位ヲ以テ、他ノ行政ノ
煩ヒヲ受ケズシテ、其經營ニ當テ行クコトノ出來ルヤウナ人ヲ得ルコトガ、必要デアリマ
ス、從來ハ已ムヲ得ズシテ、市自身ニ於キマシテ何トカ相當ノ名前ヲ付ケテ、或ハ局
長トカ何トカ云フ名前ヲ付ケテ居リマシタケレドモ、法律ノ上カラ見レバ、ソレハタ
書記トカ、或ハ附屬員ノ一種ニ過ギナイ、斯ノ如キ低イ地位ニ立派ナ人ヲ擧ゲ
任スル爲ニ市參與ト云フモノヲ置キマシテ此者ガ專ラ此特殊ノ事業ヲ擔任スルコトニシ

テ、市參事會員ト同シクタゞ自己擔任ノ事項ニ付イテノミ、市參事會員ト同シクケノ
發言、採票權ヲ有スルコトニ致シテ居リマス、是ガ改正ノ一ノ點デゴザリマス、次
ニ著シイ點ハ、從來ハ御承知ノ如クニ町村ノ間ニ於テハ組合ヲ認メテ居リマスガ、市ト
町村トノ間ノ組合ハ許サナカッタデアリマス、然ルニ實際ニ於キマシテハ市ト其附近ノ
町村トニ於テ利害共同ナル仕事ガ段々ゴザリマス、或ハ市ト其附近ノ町村トニ通ジマス
道路ノ如キ、或ハ水道アルトカ、下水アルトカ、其他諸般ノ事業ニシテ市ト其附近
ノ町村トノ間ニ利害ヲ共通シテ居ル事業ガ段々ゴザリマス、斯様ナ事柄ニ付キマシテハ
獨リ町村ト町村トノ間ノ組合ヲ認メマスノミナラズ、市ト町村トノ間ニ於テモ組合ヲ認
メル方ガ便利ダウト思ヒマス、若シ此組合ノ制ガ無イ場合ニハ共同シテ出來ルモノヲ
個々別々ニ致シマスコトニナリマシテ、其他トノ聯絡ヲ闕キ、重複ヲ致シ無用ナ費用ヲ要
スルコトニナリマスカラ、此際、市ト町村トノ間ノ組合ヲ認メルコトニ致シタイト思ヒマス、
是ガ亦改正ノ一ノ理由デゴザリマス、其他現行法ニ於キマシテ規定イタシテ居リマス所
ニ往々不備ナル點ガ少ナカラズゴザリマス、其一二ヲ申シテ見マスルト選舉ノ際ニ於キマシ
テ一々名簿ヲ調製イタサナケレバナラヌ、一年ノ間ニ補闕選舉ト總選舉ト數回ゴザリマ
ス場合ニハ、其度毎ニ名簿ヲ調製シナケレバナラヌト云フ煩累ガゴザリマス、斯様ナ手數
ヲ省キマスコトハ今日成ルベク事務ヲ簡便ニ致スガ爲ニハ必要ナコトデアルト考ヘテ居リ
マス、其他監督ノ規定等ニ付キマシテハ大ニ今日不便ナル所ガゴザリマス、例ハ二年
以內ノ起債ハ從來ハ許可ヲ要シナイコトニナツテ居リマシタ、之ガ爲ニ尙ホ二年以內ニ
償還スルモノトシテ許可ヲ得ズシテ起債シテモ事實ニ於テハ二年以內ニ償還スルコトガ
困難デアアル爲ニ、三年ヲ經過イタシマセバ已ムヲ得ズ之ヲ長期ノ公債ニ引直サナケレバ
ナラヌトカ、或ハ二年又三年デ之ヲ繼續シテ行カナケレバナラヌヤウナコトニナリマシテ、爲
ニ從來ハ市町村會ニ發案イタス前ニ於テ認可ヲ受ケルト云フコトヲ訓令イタシテ居リマ
スケレドモ、併ナガラ是ハ決シテ十分ナル方法デハゴザリマセヌカラ、此度ハ此三年以內
ノ起債ニ付キマシテモ總テ許可ヲ要スルコトニ致シマシタ、唯其年度內ニ償還スルモノ
限デハ許可ヲ要シナイト云フ、斯ウ云フコトニ改正イタシマス考ヘテゴザリマス、其他現
行法ニ於キマシテハ廣イ監督ノ規定ガゴザリマセヌ、議會ノ議決公益ヲ害スルトカ或ハ
違法デアルト云フ場合ニハ、或ハ之ヲ正ス途モゴザリマスケレドモ、理事者ガ違法ナルコ
トヲ致シ公益ヲ害スルヤウナ場合ニ於テハ、之ニ對シテ處スルノ途ガ明カデゴザリマセヌカ
ラ、其規定ヲモ此度加ヘマシテ、詰リ監督上必要ナル命令處分ヲ爲ス權ヲ明カニ定メタ
デアリマス、又懲戒ニ付キマシモ從來ノ規定ハ不備デゴザリマシテ、此度吏員ノ懲戒
ニ關スル規定ヲ明カニ致シ懲戒委員ノ組織ヲ法律ニ明カニ定メテ置キマシタ、斯ノ如
ク一面監督其他ニ付キマシテ其規定ノ不備ヲ補フト共ニ、一面ニ於テハ手數ヲ省ク趣
旨ヲ以チマシテ、從來ハ許可ヲ要シマス事項ニ付イテ區別シテ許可ヲ與ヘルト云フヤ
ウナ規定ガ明カニ設ケテゴザリマセヌ、府縣制郡制等ニハゴザリマスノ市町村制ニハゴ
ザリマセヌカラ、府縣制郡制ト同様ニ明カニ規定イタシ、又許可權ヲ下級官廳ニ委任
シテ差支ナイコトガゴザリマス、事柄ノ輕易ノモノニ付イテハ一々主務大臣ガ許可スルニ
及バヌ場合ガゴザリマスカラ、ソレ等ノ場合ハ下級行政廳ニ委任シ、事柄ニ依ッテ極
事ノ輕易ノモノニ限ッテ範圍ヲ定メテ許可ヲ要セヌデ済ムヤウナ途モ設ケタイト考ヘマ

ス、委任ノコトハ是マデモ規定ハアリマシタケレドモ、下級官廳ニ委任スルマデモナク範圍ヲ限テ許可ヲ要セヌデ宜シト認メラレル事柄ニ付キマシテハ、豫メ其許可ノ手數ヲ省クヤウナ途ヲ設ケタイト考ヘマス、殊ニ最下級ノ監督官廳ノ許可ヲ要シマス事柄ニ付キマシテハ、其中ニ於テ範圍ヲ限テ許可ノ手續ヲ省キテ差支ナイコトハ段々事實ニアルノデゴザイマス、要スルニ唯今舉ゲマシタ重立テ廉ヲ除ク外ハ、規定ノ不備ヲ明カニシ、文面ヲ明カニシ、手數ヲ省キ、サウシテ自治行政ノ監督ヲ行ヒ易クシ、竝ニ事務ノ圓滑ニ行ハレルヤウニシタイト申シマスル趣旨ヲ以テ全體ニ對シテ改正ヲ加ヘマシタノデアリマス、是ガ政府ノ提案ノ大體ノ趣旨デゴザイマス、此逐條ノ事柄ニ付キマシテハ、尙ホ御尋ネニ從テ御答ヘヲ申上ゲルヤウニ致シマス、ソレカラ次ニ此衆議院ニ於キマシテ政府ノ案ニ對シテ修正ヲ加ヘマシタ廉ニ付イテ一應申上ゲテ置キタイト思ヒマス、衆議院ニ於キマシテハ政府案ノ大體ヲ認メマシテ重モナル廉ニ付イテハ別段修正ヲ加ヘマセヌカダノデアリマスガ、段々鄭重ナル審議ノ末ニ、茲ニ御手許ニ同ジテ居リマス通り十數箇條ニ互リマシタ修正ヲ加ヘラレタノデアリマス、此中ニハ單ニ字句ノ修正ニ止マリマスモノガ段々ゴザイマス、是等ノコトハ別段更メテ申上ゲルマデモゴザイマセヌガ、重モナル廉ニ付イテ修正ノ理由トシテ承知イタシテ居リマス所、並ニ政府ノ之ニ對スル處見ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、重モナル廉ハ第九條第一項ノ政府案デハ「直接國稅ヲ納ム」ト斯ウ云フコトニナツテ居リマシテ、其金額ニ制限ハ無カッタノデアリマス、然ルニ衆議院ニ於キマシテハ現行法ト同ジヤウニ「地租ヲ納ム若ハ直接國稅ニ圓以上ヲ納ムルトキ」ト斯ウ云フコトニ修正ヲ致シマシタ、是ハ詰リ現行法其儘存置スルコト云フ趣旨ヲ殊ニ此度ノ改正案ノ如ク單記投票法ヲ用井ルトキニハ僅カナ投票ヲ以テ當選スル者モ出來ラデアラウ、此場合ニ於テ公民權ノ資格ガ低イトキニハ或ハ議員トシテ不適任ナル者ガ選出セラレルヤウナコトガナイトモ言ハレナイ、市町村ノ如キ小サナ團體ニ於テ其議員ノ少ナイ數ノ中ニ於テ多少ナリトモ斯ノ如キ不適任者ガ出テ來ルヤウニナツテハ其弊害ハ頗ル憂フベキモノガアル、斯様ナ趣旨ヲ以テ現行法通り直接國稅年額一圓以上ト云フコトヲ加ヘマシタノデゴザイマス、是ハ尤モナル修正ト考ヘマス、現行法モ既ニ其通りニナツテ居ルモノデアリマスカラ、政府ハ之ニ對シテ直チニ同意ヲ表シマシタノデゴザイマス、ソレカラ八條ノ二項ト十三條ノ二項、十五條ノ六項ト云フモノハ唯字句ノ修正デゴザイマス、十六條四項モ同様デアリマス、ソレカラ十八條ノ二項ニ至リマシテ政府ノ提案ハ少シク細カニ書イテゴザイマシタガ、衆議院ニ於キマシテハソレヲ修正イタシ、大體現行ノ衆議院議員選舉法ノ規定ニ倣フテ規定ヲ致スコトニ致シマシテ、唯現行衆議院議員選舉法ノ規定ノ少シク不備ナル所ヲ補ヒ此修正ヲ加ヘルニ至リマシタ所ノ趣旨ハ、原案ニ於キマシテハ法人ニ付キマシテモ市ニ對シテ常ニ或ル供給ノ契約ヲ爲シテ居ル者ハ被選舉權ヲ有シナイコトニナツテ居ルケレドモ、「常ニ」ト云フデケデハ、例ヘバ電燈ノ供給ヲスルカ、或ハ瓦斯ノ供給ヲスルカ云フヤウナ者ハ、市ニ對シテ供給スルコト云フハ其業務ノ、一小部分デ一般ニ市民ノ需要ニ應ズルノデアルガ、斯様ナ場合ニ於テ矢張り營利ノ一小部分トシテ市ニ對シテ電力ナリ瓦斯ナリヲ供給スル、ソレガ爲ニ其法人ノ役員ハ選舉權ヲ失フコト云フコトハ餘リ酷デアリシ、又斯様ナコトニシテ置イテハ適任ノ議員ヲ得ルコトハ困難デアル、殊ニ小サナ市ナドニ於テハ適任者ノ數ハ自ラ限リアルモノデ左様ナ窮屈ナ規定ヲ

置イテハ之ガ爲ニ適任ナル人ヲ失フト云フコトニナルカラ、衆議院議員選舉法ニアルヤウニ主トシテ市ノ請負ヲ爲ス者又ハ主トシテ供給ノ契約ヲ爲ス者ト云フ其役員ニ被選舉權ヲ持タセナイコトニ改メタイト云フノデアリマス、尤モ是ハ法人デケデアリマシテ、法人以外ノ者ニ付キマシテハ現行衆議院議員選舉法通りニ「主トシテ」ト云フヤウナコトハ無イノデアリマス、要スルニ此請負ノ規定ハ是マデ種々疑問ヲ生ジマシテ甚ダ困難ナル箇條デアリマス、此規定ハ餘リ窮屈ニシマストキニハ衆議院ノ憂ヘマスヤウニ往々適當ナ議員ヲ得ルコトガ出來ナイト云フコトデアリマス、衆議院議員選舉法ニ倣フテ之ヲ修正スルコト云フコトデアリマスカラ、是亦政府ハ同意シテ差支ナカラウト考ヘマス、ソレカラ其次ハ二十一條ノ三項ニ「五十日」ヲ「四十日」ニ改メ、即チ十日間ノ期間ヲ原案ト違ヘマシタ、此趣旨ハ選舉前六十日ヲ期トシテ選舉名簿ヲ拵ヘマス、サウシテ選舉前五十日ヨリシテ名簿ヲ縱覽ニ供シナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニスルコト丁度六十日目ト五十日目ノ間、即チ十日間シカ名簿ヲ拵ヘル期間ガ無イ、斯ウ云フコトニナル、是ハ實際甚ダ困ル、勿論、名簿ヲ調製スル準備ハ六十日前カラヤツテ居ッテモ宜シイケレドモ、併シ兎ニ角六十日目ニナツテカラ、今マデヤリ掛ケテ居ル名簿デモ、ソレヲ整理シテ行カケレバナラヌガ、十日目ニ之ヲ仕舞フト云フコトハ頗ル困難デアリカラ、其期間ヲ倍ニシテ即チ二十日ノ期間ガアルヤウニスル爲ニ、五十日ヲ四十日ニ改メタイト云フ趣旨デアリマス、是ハ實際、市ノ局ニ當テ居ル人ノ意見ヲ聞キマス、如何ニモ十日ト云フノハ少シ少ナイサウデアリマス、是亦衆議院ノ修正ハ適當ナル修正デアルト考ヘマス、ソレカラ次ハ二十條ノ第一項中ノ「五分ノ一以上」ヲ「七分ノ一以上」ニ改メ、是ハ此度改正案ニ於キマシテ單記ノ投票法ヲ用井マス同時ニ衆議院議員選舉法ト同ジヤウニ得點數ノ制限ヲ加ヘマシタノデアリマス、此制限ガゴザイマセヌト極メテ僅少ナル投票數ニ依テ當選スルコト云フコトガ出テ參リマスカラ、即チ議員ノ定數ヲ以テ選舉人ノ數ヲ除シテ得タ所ノ數ノ五分ノ一以上ノ得票ガ無ケレバナラヌ、斯ウ云フ制限ヲ原案ニ設ケデアリマシタノデ、ソレニ對シマスル修正ハ二十七條ノ二項ト相關聯イタシテ居リマス、ソレデ政府案ノ通りニ致シマス、所ニ依テハ五分ノ一ノ投票ヲドウシテモ得ラレナイ、五分ノ一以上ノ投票ヲ得タ者ヲ以テ議員ノ全數ヲ充タスコトハ出來ナイ場合ガ往々實際ニ生ジテ來ルデラウ、例ヘバ東京市ノ或ル區ノ如キニ於キマシテハ三級議員ノ選舉ノ如キハ選舉人ノ數ガ非常ニ多イカラ、ソレガ五分ノ一ト云フコト大分ノ數ニナツテ是迄ノ經驗ニ依テ考ヘルト、五分ノ一以上ノ選舉人ガ選舉會場ニ出テ來ルコトハ殆ド無イ、イツモ遙ニソレヨリ少ナイ數ノ者ガ投票ニ出テ來ルト云フヤウナ狀況デアリカラ、若シ五分ノ一ト云フ制限ヲドコモデモ守ッテ行クト何遍選舉ヲ行ツテモ遂ニ議員ノ定數ヲ充タスコトガ出來ヌヤウナ場合ガ生ジテ來ル、成ルベクソレ位ノ數ヲ得タ者ヲ欲シイガ、二度マデ選舉ヲ行ツテモ尙ホ其數ヲ得ルコトガ出來ヌ場合ハ其數ニ拘ラズ當選スルコトガ出來ルヤウニスル、尙又五分ノ一ト云フコトニシテ置クト云フ、今申サユウニ一度目ニハ制限ニ拘ラズ當選ガ出來ルト云フコトニシテ置イテモ、或ル地方ニ於テハ常ニ二度ノ選舉ヲシナケレバナラヌト云フ實況ヲ生ジテ來ルデラウト思フ、既ニ東京市ニ於ケル一二ノ區ニ於テハ投票場ニ出テ來ル選舉人ノ數ガイツモ五分ノ一ニハ達シナイト云フコトデアリマスカラ、其所ヘ持ッテ行ッテ候補者ガ一人モアリマストキニハ、ドウシテモ五分ノ一ノ投票ヲ得ルコトハ困難デア

ル、然ラバ所ニ於テハ常ニ二度マデ選舉ヲシナケレバナラヌト云フコトニナツテ甚ダ市民ニ少ナカラヌ煩勞ヲ與ヘルト云フコトニナル、ガカラ「五分ノ一」ト云フノヲ「七分ノ一」ト改メテ、サウシテ同時ニ二度マデ選舉ヲ行フテモ尙ホ得票數ヲ得タ者ガ議員ノ定員ニ充タナイトキニハ得票數ノ制限アルニ拘ラズ當選者ヲ決メルト云フコトニ致シタイ、是ガ衆議院ノ修正ノ趣旨デゴザイマス、是ハ甚ダ望マシカラザル次第デアリマスケレドモ、實際ノ狀況ヲ承テ見ルト、往々已ムヲ得ザルコトガアル次第ト思ヒマスルカラ、此修正モ已ムヲ得ザル次第ト認メマシタノデゴザイマス、ソレカラ原案ニ於キマシテハ、名譽職參事會員ノ數ハ普通ハ八人デアリマシテ、第六十五條……即チ唯今考ヘテ居リマスル所デハ、東京、京都、大阪ノ此三ツノ市デゴザイマス、此市ニ限リマシテハ八人ト云フコトニ致シテゴザイマス、然ルニ現在ハ東京市ハ市參事會員十二人デアリマス、京都、大阪ハ九人デアリマス、ソレデ殊ニ東京ノ如キハ人口モ非常ニ多シ議員ノ數モ非常ニ多シ、其中カラシテ十二人クラ井ノ參事會員ガ出デモ敢テ不當モアルマイシ、又現行法ヨリモ數ヲ減ズルト云フ必要モアルマイ、ガカラ此條項ヲ以テ十二人マデ、現行ノ數マデハ増加スルコトガ出來ルト云フコトニシタノガ此六十五條ノ修正ノ趣旨デアリマス、是等ガ修正ノ廉立ツタ簡條デゴザイマシテ、其外ハ餘リ著シイ修正ハゴザイマセヌ、是等ノ修正ヲ全部通シテ見マスル所ガ或ハ實際已ムヲ得ヌ修正ト認ムベキモノモゴザイマスルシ、或ハ又原案ニ對シテ改良ト認ムベキ修正モゴザイマス、總テ政府ニ於テハ同意ヲ致シマシタノデゴザイマス、大體此提案ノ趣旨、竝ニ衆議院ノ修正ニ對シテ政府ノ意見ヲ述ベマシテ御參考ニ供シマス

○男爵高木兼寛君 質問シテ宜シウゴザイマスカ

○委員長(男爵波多野敬直君) 宜シウゴザイマス

○男爵高木兼寛君 第九條ノ但書ニ貧困ノ爲公費ノ救助ヲ受ケタル後二年ヲ經サレ者「サウ云フコトガ書イテアリマスガ、貧困ノ爲公費ノ救助」ト申シマスルト、公費ノ範圍内ハドウ云フ點ニアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノ御尋ネニ御答ヘ致シマスガ、原案デ豫想ヲイタシテ居リマスノハ、明治七年ノ太政官達、恤救規則ト申シマス規則ガ出テ居リマス、此規則ニ依リマシテ、生活ノ貧困ナ者ニ對シマシテ、公費ヲ以テ救助ヲ致シテ居リマス、ソレカラ又明治六年ノ太政官布告ニ貧困ナ者ガ三子ヲ生ミマシタヤウナ場合ニ矢張り是ニモ養育料ノ救助ヲ致ス、云フヤウナコトニナツテ居リマス、斯ノ如キ貧困デアリマスル者ニ對シテ、公ケノ費用デ救助ヲ致シマス者ニハ公民權ヲ與ヘナイ、斯ウ云フ趣意ニナツテ居リマス

○男爵高木兼寛君 明治六七年ノ法律ニ依ッテ救助サレタ者ニ限ルト云フコトデアリマスガ、明治六七年ト今日トハ社會ノ狀態ハ非常ニ變化シテ居ルモト思ヒマスガ、明治六七年ノ規定ノ外ニ救助ヲ受ケテ居ル者ガ隨分アリハ致シマセヌカ、或ハ救助ヲ受ケルノ必要ノアル者ガ多クアリハシナイカト思ヒマスガ、其邊ニ付イテハ何モ御考ヘハアリマセヌカ、例ヘバ公費デスカラ……公費ト私費ノ別ハアリマスケレドモ、社會ノ狀態ハ今日救助ヲ要スル者ガ次第ニ殖エツ、アルト云フ狀態デアリマス、ソコデ自然公共團體ノ如キガ救助ヲ爲サナケレバナラヌ場合ガ生ジマシタ際ニ、是ハ先ヅ之ヲ改正スルマデハ永遠

ニ行ハレル所ノ法律デアリマスカラ、ソコロノ事モ多少……多少ドコロデハナイ大ニ考ヘテ置ク必要ガアリハセヌカト思ヒマスガ、全然唯今御答辯ノ通りテ將來ニ於テモ差支ナイト云フ見込デゴザイマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 重ネテ御答ヘ致シマスガ、唯今申上ケマシタノハ現在、國ノ規則デ定マデ居リマスルモノヲ申上ケマシタノデ、生活貧困ノ爲ニ公費カラ救助ヲ受ケマスルト云フ者デアリマスレバ、其中ニ包含ヲ致スコトナリマス、例ヘバ市内、町村ノ如キデ生活ノ貧困ノ爲ニ救助ヲ致スト云フヤウナ場合ガアリマスレバ、矢張り之ニ包含イタスコトナリマス

○男爵石黒忠惠君 今ノ點デチヨット伺ヒマスガ、斯ウ云フノハ、ドウナリマセウ、澤山コレハ有ル例デゴザイマスガ、戰時ニ於テ兵役ニ徵集サレル、私ドモ是ハ自分デ區ノ事ヲ扱ヒマシテ經驗ガアルノデスガ、徵集サレタガ爲ニ出ナケレバナラヌ、サウシタ所ガ妻ガ子ヲ産シテ死シテ仕舞テ、乳呑兒ヲ一人置イテ死シタ、此乳呑兒ヲドウシテ下サル、斯ウ言ッテ持ッテ來テ、已ムコトヲ得ズ之ヲ別ニ法律デドウスルト云フコトデナク、有志ガ寄ッテ此乳呑兒ヲバ或ル里ヘ金ヲ附ケテ預ケテヤッタ、云フヤウナ例ガアル、斯ウ云フ者モ矢張り此部類ニ這入ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今御尋ネノヤウナモノガ市ナリ町村ナリノ公ケノ費用ノ救助ヲ受ケマスルモノデアリマスレバ、此規定ノ中ニ這入ルコトナリマス、唯篤志家ノ好意デ救助ヲ致シマスルヤウナ場合ニハ全ク這入リマセヌ

○男爵石黒忠惠君 唯今私ガ申述ベマシタノハ皆ガ「ボケット」カラ金ヲ出シテ救ヒマシタガ、若シ有志者ガゴザイマセヌト、斯ノ如キ者ハ戰時ニ於テ兵役ニ徵セラレテ殺サレテ仕舞ガ爲ニ、ドウシテモ公ケニ救ハナケレバナラヌト思ヒマスガ、斯カル場合ニハ自分ガ居リマスレバ魚ヲ賣ルニセヨ、下駄ヲ賣ルニセヨ、何ナリトシテヤッテ行クコトガ出來マスガ、國家ノ爲ニ兵ニ徵集サレマシテ自分ノ子供ヲバ公費デ養ハレル、サウスルトソレガ爲ニ權利ヲ失フト云フコトニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 尙ホ御答ヘ致シマスガ、御尋ネノヤウナモノハ職ニ事情ハ憫諒スベキモノデアリマスガ、公共團體カラ公費ノ救助ヲ受ケマシタモノデアリマスレバ、是ハ已ムヲ得ズ公民權ヲ一箇年間ハ失ハセルト云フコトニナリマス

○男爵高木兼寛君 尙ホ御尋ネシマスガ、東京市デ施療院ト云フモノヲ立テ、此四月カラ開業スルト云フコトニ承知イタシテ居リマス、東京市ハ公費ヲ以テ施療病院ヲ經營スルノデハアルガ、勿論多少ノ寄附金ガアリマシテ、例ヘバ三井家デ十萬圓ノ寄附ヲ數年前ニ致シマシタノデ、ソレヲ基礎トシテ彼ノ施療病院ヲ建築シタト云フコトニ承知シテ居リマシタガ、併ナガラソレデケデハ建築モ出來上ガラズ、續イテ施療ノ事業ヲ經營シテ參ルニハ、市カラ費用ヲ支出セシケレバナラヌヤウナ姿ニナツテ居ルヤウニ承知シテ居リマス、七萬圓内外ノ市ノ費用ヲ辨ズル、斯ウ云フコトニナツテ居ル、然ルトキニハ即チ此公費ニ依ッテ彼ノ病院ニ參ル所ノ患者ハ總テ救済ヲ受ケルト云フコトニナル、コレガ其範圍内ニ這入ルモノデハナイカト思フ、然ルトキニハ、ナカ／＼市モ容易ナコトデハ無い、ドウシテ斯様な場合ハ處理ナサルト云フコトニナリマセウカ、既ニ御意見ハ定マツテ居ラウカト思ヒマスカラ伺ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今ノハ市ノ施療病院ヲ救助ヲ受ケルモノデスガ、ソレハドウモ矢張り此中ニ這入ラウト考ヘマスガ、ソレノ調査方ニナリマスレバ、分ラヌモノハ致シ方ガゴザイマセヌガ、併シ矢張り區役所ノ方デ貧民トシテ施療ヲスルト云フモノデアリマスレバ分カルダラウト思ヒマス、若シ分ラズニ居リマスレバハ致シ方ガゴザイマセヌ○男爵高木兼寛君 分ラナケレバ仕方ガナイト云フコトニナッテハ事實上差支ヲ生ズルカト思ヒマスルカラ、ドウシテモ公費ヲ以テ東京市ナリ大阪府ガ施療スルト云フコトニナリマスレバ、施療ヲ受ケル者ハ確ニ其筋ニ於テ即チ行政部ニ於テ取調ベ置クト云フコトガ必要ダラウト思ヒマス、ソレハ御意見ハ如何デスカ

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ全ク御意見ノ通りニ考ヘマス
○男爵石黒忠憲君 其續ヲチヨット伺ヒマスガ、サウ致シマスルト云フト、國家ガ兵役ニ徵集シタ爲ニ此權利ヲ失ハセルト云フコトニナリマシテ宜シイノデゴザイマセウカ、若シモ國家ガ兵役ニ徵シマセナカッタナラバ權利ヲ有シテ居ル、國家ガ之ヲ兵役ニ徵シタガ爲ニ權利ヲ失ハセルト云フコトニナッテ宜シイモノデアリマセウカ

○政府委員(井上友一君) 石黒サンノ御話ハ御尤モデアリマスガ、實ハ斯ノ如キ問題ガ此前、日清戰爭及日露戰爭ノ時ニ起ッタノデアリマス、併シ幸ニシテ租稅ヲ徵收シテ、遺族、家族ヲ救フト云フコトニ參リマセナシタノハ誠ニ結構ナコトデアリマシテ、悉ク義捐金トカ或ハ有志家ノ金デ以テ其事ハ落著シタノデアリマス、併シ萬一ソレデモ尙ホ足りナイ場合ニドウシヤウカト云フ問題ガ起リマシタ時分ニ、若シ勅令或ハ命令デ公費ヲ以テ救助シナケレバナラヌ場合ニハ、斯ノ如キモノハ普通ノ救助ト違ヒマシテ、是ハ援護ノ趣意ヲ以テ特別ノ例外ヲ設ケタラウドアラウカト云フ議ハアッタノデアリマスガ、遂ニ公費ノ救助ヲ要セズシテ濟シタノハ誠ニ結構ナ次第デアリマス、將來斯ノ如キ場合ニハ或ハ之ヲ除クトカ除カヌトカ云フ問題ガ起ルカモ知レマセヌ、唯架空ニ平時ニ於テ申上ケルコトハ甚ダ苦シイノデアリマス、サウ云フ際ニマテ證讀ヲシナケレバナラヌコトカ考ヘテ居リマス
○政府委員(湯淺倉平君) 尙ホ唯今ノ御尋ネノヤウナ場合ニハ、此次ノ項ニ依リマシテ二箇年間公民權ヲ失ハセルト云フコトニナッテ居リマスルケレドモ、其一家ヲ支ヘテ行ク主要ナ人ガ國事ニ盡シテ、之ガ爲ニ公民權ヲ失フト云フヤウナ場合ニハ、此年限ノ制限ヲ特免イタシマスレバ公民權ヲ有タセルコトガ出來ルト云フコトニナリマスルノデ、御尋ネノヤウナ場合ニハ、二項ヲ成ルベク活用イタサセマシテ公民權ヲ得サセルコトニ致ス考ヘデゴザイマス

○石渡敏一君 私モ此箇條ノ中デ變ッテ所ヲ御聞キ申シタイト思ヒマスガ、第九條ハ「懲役又ハ禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者」斯ウ云フ風ニ變ッタノデスガ、現行法デハ「重罪輕罪ノ爲メ公判ニ付セラレタルトキ」トナッテ居ル、ソレデ罪ノ有無ハマデ決マラナクッテモ、重罪輕罪ノ爲ニ公判ニ付セラレタルト云フ疑ヒダケデ、現行法デハ公民權ガ無い、市住民ノ權利ガ無いト云フコトニナッテ居ル、然ルニ改正案デハ裁判ノ確定ヲ待タウト、斯ウ云フ風ニ變ッテ理由ハ何所ニアルノデセウカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスガ、改正案デハ舊刑法ノ重罪ニ該當イタシマスル程度ノモノニ付キマシテハ、其判決ガ確定イタシマシテ刑ニ處セラレタルト云フ程度ニナリマスレバ、公民權ヲ失ハシメルト云フコトニ致シマシテ、尙ホ禁錮以上ノ刑ノ宣

告ヲ受ケマシタ者ニ付キマシテ刑ノ執行ヲ了リマスルマデ、又ハ刑ノ執行ヲ受ケルコトノ無イヤウニナリマスルマデノ期間、公民權ヲ停止イタスコトニ致シテ居リマス、其點ハ十一條ノ二項ニ公民權停止ノ規定ヲ別ニ設ケテ居リマス、現行法デハ公判ニ付セラレタ時カラスルコトニナッテ居リマスルガ、單ニ公判ニ付セラレタルト云フコトデハ少シ酷デアアルマイカト云フ所カラ刑ノ宣告ヲ受ケマシタ者ニ付キマシテハ公民權ヲ停止スル、尙ホ重罪ノ刑ニ處セラレタルト云フ段ニ至リマスレバ公民權ヲ失ハシメル、斯ウ云フ風ニ規定ヲ致シマシタノデゴザイマス

○石渡敏一君 私ノ御問ヒシタイ所ハ公判ニ付セラレタルトキハト云フコトガ現行法ニアッタノヲ御削リニナッテ理由ガ承リタイト云フノデアリマス、此所ハドウナッタノデアリマスガ、今ノ御話ニ依リマスト公民權、……市民權ト云ヒマスガ、コレヲ失ハスルハ酷デアアルト云フ點ニ歸著スルヤウニ承ッタノデゴザイマスガ、ソレハ酷ト云ヘバ酷ニナルカモ知レマセヌガ、或ハ此箇條ハ他ノ訴訟法ナドニ關係シテ斟酌シタモノデハ無イカト思ヒマス、刑事訴訟法デモ民事訴訟法デモ豫審ニ付セラレタル者ト公判ニ付セラレタル者ト區別シテアッテ、公判ニ付セラレタルトキハ先ヅ一應、有罪ノ推測アルモノト認メルガ爲ニ證人トシテモ宣誓ヲセシメヌトシテアリマス、ソレト同ジ精神ニ基イタモノデハ無イカト私ハ考ヘテ居ル、然ルニソレヲ一應、重罪ノ推定ノアル者ニ公民權ヲ與フルト云フコトハ宜シクナイ、ト云フコトガ現行法デハ無イカト思ヒマス、ソレヲ削ルノハ、少シ酷ダト云フダケデハ分ラヌデスガ、酷ト云ヘバ、ドコマデモ酷デアッテ牢ノ裡ニ這入ッタカラト云ッテモ、公民權ヲ失ハセルノハ酷ト言ヘバ酷ト言ヘハシナイカト思フガ、ソコハドウデゴザイマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 御尋ネノコトハ成ルホド御尤モデアリマス、併シ是マデノ公判ニ付セラレテ直チニ權利ガ無クナリマスコトニ致シマスルト、動モスルトト他人ノ權利ヲ失ハセムガ爲ニ事故ヲ起シマシテ、サウシテ其實際ハ遂ニ無罪デアッタト云フヤウナコトガ隨分無いデモナカッタデゴザイマス、ソレ故ニ公判ニ付セラレ、ヤウナモノハ一方デ申セバ不都合デアリマスルケレドモ、併シ免毛角モ一遍、裁判所ノ宣告ヲ受ケタ者ニシテ初メテ選舉權ガ無クナルヤウニスル方ガ確實デアル、斯ウ云フノデ今度ハ改メタノデゴザイマス

○伯耆德川達孝君 チヨット私ハ確メテ置キマス、此度ノ市制、並ニ町村制ノ改正ニナルベキ要點ノ大略ハ先刻御説明デ詳細承リマシタガ、是ハ分リ切ッタコトカモ知レマセヌガ、念ノ爲ニ伺ッテ置キタイノハ、此度ノ市制並ニ町村制ハ先年衆議院ノ方カラ出マシタ市制町村制ノ案ト、ソレカラ貴族院……政府案デハナイケレドモ議員カラ提出ノ都制案ト云フモノト參酌ナスツ點ガアルカラ之ヲ參酌ナスツラウト思ヒマス、並ニ又此新規ニ現行ノ法ニ依ッテ不備ノ點ヲ補ハレルコトハ申スマデモナイ、都制デモ……衆議院ヘ出マシタ町村制ナドモ參酌ナスツラウト思ヒマスガ、サウデアアルヤ否ヤ同ヒタイ、モウ一ツ又斯ノ如キ改正案ガ出ル以上ニハ、先年貴族院カラ出タ都制案ト云フモノガ、是ハ政府案デハナイガ、政府ニ於テ御同意ノモノト思ヒマス、ソレハ無論他日サウ云フ法案ガ若シ貴族院カラ出テモ御賛成ニナルト云フ意味デアツカ、モウ一ツハ都長官即チ今日ノ市長ハ官選ニシナイカ、官選ニスルカ、如何ナ御考ヘデアルカ、ソレヲ參考ニ伺ヒタイト思ヒマスカラ、大臣若クハ次官カラ御答ヘテ願ヒマス

○國務大臣(男爵平田東助君) 唯今、徳川伯爵ノ御尋ネニ御答ヘ申上ゲマス、今
同提出イタシマス法案ノ動機トモ申上ゲマセウカ、如何ナル理由ニ付イテ改正ヲ致シ
テ今同協賛ヲ得ムトシテ居ルノデアルコト云フコトニ向ッテ御尋ネハ、是ハ既ニ本議場ニ
於テモ概略ナガラ概括シテ簡單ニ申上ゲマシタヤウナ次第アリマス、又唯今次官カラ申
述ベマシタヤウナ次第デゴザイマセウカ、長イ間此法案ニ付キマシテハ實驗ヲ經マシタノデ、
各種ノ點ニ於テ改正ヲ必要ト致シマスコトガアリマス、從來モ之ガ爲ニ此法案ハ議會ヘ
モ提出イタシマシタコトガアツタノデアリマス、故ニ今同モ尙ホ又此上ニモ不備ヲ補ヒ、尙
又其以後ノ狀況ニ照シテ改正ヲ必要ト致シマスル必要ナル點ヲ綜合イタシマシテ茲ニ修
正案ヲ提出イタシマシタヤウナ事柄デゴザイマス、唯其都制案トノ關係ニ至リマシテハ此
案ガ直チニ都制案ト直接ナル關係有シテ居ルト云フコトヲ私ハ決シテ申上ゲマスルノデ
ゴザイマセウカ、是ハ昨日廣澤伯ノ御質問ガアリマシテ、之ニ對シテ次官ヲ以テ御答ヘ申
上ゲテ置キマシタ通りノ趣意デゴザイマス、都制ハ御承知ノゴザイマスル通り、東京ニ對シ
テノ都制デアツタノデゴザイマスガ、斯ノ如キ大都市ニ向ッテハ將來或ハ特別ナル法規ノ必
要ガアラウト思ヒマス、併シ今日ニ於テ直チニ政府ニ於テハ都制法案ノ如キモノヲ提出
イタシマシテ、特別ナル規定ヲ茲ニ掲グルコトノ必要ヲ今日ハ認メテ居リマセウカ、ソレマデ
ニ特別ナル法規ヲ設クルコトノ必要ナル程度ハ政府ニ於テハ調査ガ居イテ居リマセウカ、ソ
レハ各種ノ方面ニ互ッテ審査ヲ致シテ上デナケレバ容易ニ決定ハムカシイと思フ、故ニ
將來ノコトニ至ッテハ今日茲ニ斷言イタシテ申上グルコトハ出來兼ネマスルガ、現時ニ於キ
マシテハ此ニ提出イタシマシタ此市制ニ依リマシテ、今日ノ關點ヲ補ヒ得テ改善ヲ致スコ
トガ出來ヤウト信ジテ居リマスノデゴザイマスル故ニ、今日ハ都制法案ノ如キ特別ナル大
市ニ對スル所ノ法案ヲ別ニ提出イタス考ヘハ政府ハ有シテ居リマセウカ云フコトニ御承
置キヲ願ヒタウゴザイマス

○伯爵徳川達孝君 唯今、大臣ノ御説明デ大要分リマシタガ、實ハ昨日廣澤伯カラ
同様ノ質問ガアリマシテ、今重複ノヤウナコトヲ御尋ネ申シマシタガ、昨日本員ハ他ノ委
員會ニ出席シテ議場ニ居リマセウカ新開デ承知シ、又人カラ話ヲ聞キマシテ承知イタシ
マシタノデ、少シ分リマセウカ御尋ネ申シテ大要分リマシタ、勿論、他日都制ノ必要
ガ有ルカ無イカト云フコトハ是ハ分ラヌノデアリマスガ、私ノ懸念スルノハ市長官、都長
官ト云フモノヲ官選ニスルト云フヤウナ……此法案ニハ有リマセウカ、サウ云フヤウナコト
ガ有リマシタ場合ニハ、政府トシテ御同意デアアルコト云フコトヲ參考ノ爲ニ伺ッテ置キタイ
ト云フノデ御尋ネヲ致シタノデアリマス、ソレヲチヨット念ノ爲メ伺ッテ置キタイ

○國務大臣(男爵平田東助君) 成ルホド私ガ御答ヘ申上ゲタ中ニハ御問ヒノヤウナ
コトハ漏レテ居リマシタガ、私ハ概括シテ御答ヘ申上ゲタノデアリマス、既ニ斯様ナル特別
ノ規定ヲ設クルコトノ考ヘヲ政府ハ有シテ居リマセウカ云フコトヲ申上ゲル以上ハ、即チ
此提出イタシマシタ所ノ市制ニ依ッテ改善ヲ致シテ參ラウト云フ考ヘヲ有シテ居ルノデゴ
ザイマスルカラ、隨ッテ市長ノ如キ官選ニ致ス必要ヲ政府ハ感ジテ居リマセウカ云フコトノ
結果ト御了承ヲ願ヒタイ

○伯爵徳川達孝君 尙ホ此度ハ委員長ニ議事ノ進行上御參考マデニチヨット申上ゲ
テ置キマス、御承知ノ通り二十七議會モ實ニ指ヲ屈スル程シカゴザイマセウカ、此案ハナ
カノ條數モ長ウゴザイマスシ、先刻來チヨット此委員會ノ模様ヲ見マスルト、大分逐
條ニ付イテ御尋ネガアルヤウデゴザイマスガ、此長イ條數ヲボツ／＼方々カラシテ……私ハ
委員トシテ伺ッテ居ッテ……分リマセウカ、大體ノ御質問ガ無ケレバ逐條ニ付イテ質問ガ
アツタラドウカと思ヒマス、是ハ委員長ノ御參考マデニ供シ、併セテ委員諸君ノ御同意ヲ
得タイト思ヒマスガ、如何デゴザイマス

○穗積八束君 唯今、徳川伯爵ノ御話ガゴザイマシタケレドモ、大體ニ就イテ丁
度述ベタイト思ッテ居リマスガ、御許シニナリマスカ

○委員長(男爵波多野敬直君) 宜シウゴザイマス

○穗積八束君 多少條項ノ質問以外ニ言論ガ互ルカモ知レマセウカ、若シ互ッタラド
ウゾ御遠慮ナク御差止ヲ願ヒタウゴザイマス、唯今徳川伯爵カラ政府ハ市長官選ニス
ルト云フコトハ同意ガ同意デナイカト云フ御尋ネガアリマシテ、政府ハ同意ダト云フ御答
ヘノヤウニ聽エマシタガ、聽キ誤リマシタノデスカ、チヨットソコヲハッキリ伺ッタ上デ言論ヲ
續ケタイト思ヒマス

○國務大臣(男爵平田東助君) 穗積君ニ御答ヘ申シマスガ、唯今徳川伯爵ニ御答
ヘ申上ゲマシタ事柄ヲ摘シテ申上ゲマスガ、政府ハ茲ニ本案ヲ提出シテ居リマスカラ、本
案ヲ以テ市ノ改善ヲ促ス積リデアアルト云フコトヲ申上ゲタ、其結果トシテ市長官選ニ
ト云フコトニ及シタノデアリマスガ、其點ニ於テモ申上ゲル通り都制ニ關シテハ、大市ノ
上ニ於テハ將來或ハ斯様ニ必要ガ有ルカモ知レマセウカ、是ハ併ナガラ各方面ニ互ッテ能
ク調査シタ上デナクテハ、今日直チニ政府ニ於テ之ヲ提出スルト云フマデノ考ヘヲ有シテ
居ラヌノデアリマスカラ、現時ニ於テハ唯今提出イタシテ居ル所ノ此方針ニ基イテ施行シ
テ參ル考ヘヲ有シテ居ル、斯ウ云フコトヲ御話イタシタ結果トシテ、即チ今日ハ官選ノ考
ヘヲ有シテ居ラヌト云フコトヲ申上ゲタニ過ギナイノデアリマスカラ、其意ヲ以テ御了承ヲ
願ヒタイ

○穗積八束君 チヨット續ケタウゴザイマス、……今ノ御話ニ依ルト、私ハ少シ誤解ヲ
シテ居ッタカモ知レマセウカ、成ルホド私ノ考ヘニモ徳川伯爵ノ御尋ネガ都制案ニ贊成
カ、贊成デナイカ、都制案ニ於ケル都長官ハ官選ガ宜イカ云フコトヲ政府ニ
御尋ネニナルノモ如何カト思ヒマシタケレドモ、又政府ガ頻ニソレニ其贊否ヲ御話ニナル
カラ、ソレデ都制案ノ問題カト思ッテ居ッタノデアリマスガ、併シ唯今ノ御話ヲ見マスルト云
フト、今日此市制ヲ施カ以上ハ、今日ノ市長ト云フモノヲ官選ニスルト云フヤウナ積リ
デハナイト云フコトハ……ソレハ成ルホド市長官選ト云フコトハ問題外デアリマセウカ、
立チマシタ序デニ、チヨット意見ヲ述ベサセテ下サイマセ、元來此案ニ付キマシテモ私ハ多
少疑義ヲ有ッテ居リマス、併シ大體ニ於テ斯ノ如ク改メタルコトハ宜カラウトハ思ッテ居リマ
スケレドモ、此案ノ骨子トスル所ハ、先刻一本政府委員カラモ申サレマシタ通り市參事
會ナルモノハ從來ハ執行機關デアアルモノヲ、之ヲ改メテ諮詢機關トシテ、權限ヲ狹クシ
テ、市長ガ之ニ諮詢スルコトニ付イテ、市長ニ答ヘヲスルモノトナッテ居ッテ、市ノ行政ノ
責任ハ市長一人ノ肩ニ懸ケテヤラスト、斯ウ云フ仕組ニナッテ居リマス、曾ハ都制案ナド
ガ提出セラレマシタ時分ニ於テモ、其理由ノ一ツハ一體、市會ト云フモノガ合議體デアッ
テ行政ノ事ヲスルト云フト……多人數ノ寄合テ行政ヲスルト云フコトハ、甚ダ宜シクナイ

結果が生じ、弊多イコトアルカラ、ソレデ行政ハ一人ノ仕事、相談ハ數人ノ仕事ト云フ風ニ分ケタガ宜シカラウト云フコトノ意味デアッタノガ、アノ案ノ一ノ骨子ノ所デアリマシタ、其案ノ骨子トスル所ガ此案ニモ載テ居ル、隨テ此事ガ東京市ニモ行ハレルト云フコトハ、都制案ヲ提出シ、且ツ演壇ニ於テ辯護シタ私ドモニ於テモ、幾分カ其趣意ガ通ラコトデアルカラ大ニ喜ブト云フコトデアリマスガ、併ナガラ内務大臣モ又此所ニ御出デニナル御方ノ中ニハ、現ニ市ノ事ヲ御擔任ニナッテ居タヤウナ方モ見エルヤウデゴザイマスカラ、御承知デゴザイマセウガ、抑、我々ノ都制案ナドヲ提出シタリ、或ハ贊成ヲ致シタリシテ趣意ハ、一ノ懸念ト云フモノハ、何デモ都長官トカ、市長トカ云フモノヲ官選ニスレバ宜イト云ウテ官選ヲ好シテ譯デハナカッタデアリマス、近頃ドウモ官選官選ト云フコトヲ都制案提出者ノ頭ノ上ニ持ッテ來テ、總テソレヲ以テヒドク罵ルヤウナ形勢ニナリマシテ甚ダ心外デアリマスガ、モト官選ニシタイト言ッタノハ、官ガ選ブノガ宜イト云フ意味デハ無クシテ、重大ナル都ノ長官トシテ、重大ナル權力ヲ以テ百事勢力ノ及ベキヤウナ人ハ、成ルベク黨派ノ關係ヲト云フヤウナコト、或ハ自分ヲ援助シテ貴人ノ意向ヲ迎ヘタリスルコトガ無イヤウニ、黨派ノ上ニ超然トシ、又人氣ヲ取ルヤウナ必要ナクシテ、何デモ自分ハ自重シテ居ルコトガ出來ルヤウナ者ヲ据置イト云フノデアル、ソレデ其當時ノ市ノ狀態ナドヲ考ヘテ見ルト、隨分選舉ニハ弊多イシ、黨派ガ分裂シテ居ッテ、コレデ縛ラレルト云フ市長サンデアッテハ自分ハ選舉區ヤリ御里ノコトヲ心配セヌケレバ自分ノツイ地位ガ妨ゲラレルカラ、自分ハ氣ガ付イテ居ッテモ不公平ナ事ヲスル、色色ナ事ヲスル虞レガアルカラ、何デモ其心配ガ無イ人ヲ据置イトノデアル、恰モ裁判官ト云フモノハ公平ニヤッテ貴ハナケレバナラヌカラ、ソレデ裁判官ハ終身官ニシテ置カウト云フヤウナ意味デ、サウ云フ案ヲ出シタノデアル、何モ裁判官ハ老老レタ人ガ宜イト云フコトヲ望ム目的デハナイガ、地位ヲ願ミズシテ公平ニヤッテ貴ヒタイト云フ考ヘテ、ソレデ黨派カラ選舉スルヨリ此大權ニ依ッテ御親任ニナッタラ、大層其人ガ超然タル地位ヲ保ツコトガ出來ルト云フ意味デアリマスガ、大ニ官選ガ禍ヒヲナシテ、何カ官選ニサヘスレバ、ソレデ都制法案ヲ提出シタ者ハ満足スルカト云フト、サウデナイ、官選ハ目的デナイ、公平ナル人、自分ノ地位ヲ願ミテ私ニ流ル、コトノ無イヤウナ人ヲ据置クト云フ意味ニ外ナラヌデアリマス、從ッテ此案ニ付キマシテ直接意見ヲ述ベル所デアリマセヌカラ伺ヒタイノハ、今日、市長ト云フ者ハ矢張り從來ノ通り此選舉ニ成立ツノデアリマス、選舉ニ成立ツ人ニ從來ヨリモ餘計ノ權力ヲ有タセテ置クカ、ソレデマア不安心ナコトハアルマイガ、今マデノナラバ市長ト云フ者ハ市參事會ト一緒デナケレバ仕事ガ出來ナカッタデアリマスガ、今度ハ引離シテ市長ニ權力ヲ餘計有タセルト云フコトニナリマス、其權力ヲ餘計有ツ所ノ市長ハ矢張り黨派ノ關係ヤ何カニ依ッテ選舉サレル人デアリマスガ、權力ガ附キ過ギルト亦其方ノ弊ニ流ル、眞レガ有ルト云フ心配ガアル、私ハ實際ハ能ク知リマセヌカラ、サウ云フヤウナ事ハ、マア監督權ノ作用デ有ルマイト云フ御説明ガアレバソレデ安心イタシマスガ、其點一ツ質問シテ安心シテ贊成シタイノデアリマス、意味ガ御分リニナリマシタカ

○國務大臣(男爵平田東助君) 分リマシタ、穂積君ノ御尋ネニ御答ヘ致シマスガ、臧ニ御尤モナ御尋ネデアリマシテ、一方ニ於テハ今回ノ改正案ニ依ッテ斯ノ如キ弊ガ或

ハ反對ノ點ニ於テ起リハシナイカト云フコトノ御憂慮ハ如何ニモ御尤モナコト、考ヘマス、是ハ先刻來、都制ニ對スル關係ニ對シテモ御述ベニナッタ趣デゴザイマスガ、私ハ今日ノ立チ場トシテ此案ニ對スル上カラ申スデアリマセヌガ、本案ニ於テ既ニ此參事會ト云フモノハ議決機關トシテ執行機關タルコトヲ止メマシタト云フマデニ至ッテハ豫メテ貴族院ニ於テ從來御提出ニナッテ居ル都制ノ御制定ナラムトスル所ノ御趣意ノ其一斑ハ之ニ於テ補ヒ得ルモノト信ジテ居ルデアリマス、サテ此參事會員ガ今申上ケルヤウナコトニナッテ、之ガ爲ニ市長ガ牽制ヲ受ケルモノデナク、己レノ意思ヲ十分ニ行ヒ得ルト云フコト、同時ニ亦一方ニ於テハ餘リ檢束ヲ受ケズニ行ヒ過ギタ爲ニ、其反對ノ專横ナル弊ヲ生ジハセヌカト云フ斯ウ云フ御趣意デアッタヤウニ伺ヒマス、是ハ心配イタセバ、一方カラ見レバサウ云フ弊ガ或ハ時ニハ起ラムトスルコトガ無イト云フコトモ申上ゲマセヌデゴザイマスガ、サリナガラ參事會ナルモノハ是ハ成ルホド執行機關デハナイ、一ノ議決機關デアリマス、必ズ之ニ向ッテ自重シナケレバナラヌト云フコトニナルデアリマスカラ、必ズ一定ノ意思上ニ於テモ、德義上ニ於テモ、又其他規定上ニ於テモ制限ヲ受ケルノデゴザイマスカラ、直チニ從來ノヤウノ檢束ヲ直接ニ強ク受ケルト云フコトノ代リニ、矢張り或ル程度ノ制限ヲ受ケルモノデアルト見テ居ルノデゴザイマスカラ、唯今ノ如キ弊害ハ幸ニ之ヲ受ケルコト無クシテ目的ヲ達シ得ヤウカト自分ハ信ジテ居リマス

○男爵園田安賢君 私ハ此第七條ノ一項ニ付イテ、チヨット御尋ネラシタイト思ヒマスガ……

○委員長(男爵波多野敬直君) 唯今、園田男爵ノ御意見デゴザイマスガ、先ヅ大體ノ御質問ガアレバ、ソレヲ濟マシテ、サウシテ逐條ニ及ンダ方ガ抄取リガ宜カラウト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 其方ヲ贊成イタシマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 大體ノ御質問ハアリマセヌカ、……ソレデハ逐條、一條一條デハナンドスカラ、一款ダケヲ問題ニシマセウ、……第一款、御質問ガ無イヤウデゴザイマスカラ、第二款ニ移リマス

○石渡敏一君 サウ致シマス、唯今ノ高木男爵其他カラノ御質問ノ九條デスガ、九條ノ市ノ施療ヲ受ケタル者モ矢張り市民權ヲ失フト云フ先キホド政府委員ノ御説明ガアッタノデ、此點ニ付イテハ私ハ疑ヒヲ存スルデアリマス、疑ヒデハナイ寧ろ解釋ヲ變ヘテ戴キタイト思フノハ、十八條デゴザイマス、十八條ノ規定ノ中デ請負ノ所デアリマス、政府案ノ通りニシテ置ケバ工事ノ請負ヲナストカ、勞力ノ供給ヲナストカ、或ハ又市ノ金錢出納ノ取扱ヲナス者ハ其個人デアルト、會社デアルト問ハズ市ノ被選舉權ヲ失フト云フコトニナッテ居ッタ、トコロガ衆議院改正サレ「主トシテ同一ノ行為ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、重役及支配人」ト云フコトニナッテ、是ダケニ制限サレタ、サウスルイロノ御話モアリマシタガ事實ガ事實デナイカ知レマセヌガ、東京市ニ於テ銀行ガ市カラ金ヲ預カル、其銀行ノ重役ハ被選舉權ヲ有ッテ居ルノカ、有ッテ居ラナイノカ、今度ノデ「主トシテ」ト云フコトデナイ以上衆議院ノ修正ニ依ッテ被選舉權ヲ有ッテ居ルト云フコトニナルダラウト思フ、銀行ノ業務ノ中ノ一ツトシテ金ヲ預カルニ過ギナイ、有ッタト云フコトニナルノダカラ……然ルニ施療ヲ一回受ケタ爲ニ市民權ヲ失ッテ仕舞フト云フコトハ少シク釣合

ガ惡ルイヤウニ思ヒマス、寧ロ政府ノ前ノ案ノ通りナラバ、一回ノ施療ヲ受ケテモ市民權ヲ失フ、又銀行デ以テ金ヲ一回預カル、サウスレバ銀行ノ重役ハ被選權ヲ失フ、斯ウ云フコトト鈞合ガ大變能ク取レテ居ル、然レニ今度ノ衆議院ノ修正ニ依ッテ一回預金ヲサレタトスレバ、サウスレバ其銀行ノ人タチハ被選權ヲ失ハヌト云フコトニナル、施療ノ方ハ一回受ケテモ市民權ヲ失フコトト全ク少シ鈞合ガ惡ルクナッタヤウニ思フノデスガ、是ハドウモツレ程マデニ行カナイ方ガ却ッテ此法案ノ範圍ヲ脱スルカモ知レヌ、施療ノ目的ヲモ失ハズ……市ノ施療ノ目的モ失ハズ、又人ガツレニ依ッテツシナエライ權利ヲ失フコト云フコトノ考ヘヲ有タヌ者ガアラウト思フ、此所ハ先キホドノ御話ノ取締ルヤ否ヤノ問題デアリマスガ、取締以外ノ問題ハ其位ノコトヲ明カニシテ一ツ御説明ヲ得タイト思ヒマス、何カツシナ理窟ハ付キマセヌカ、是ハ重大ナル關係ヲ有テ來ルト思フ

○政府委員(床次竹二郎君) 先ツ先キホド申上テマシタヤウニ考ヘテ居リマス、併ナガラ御説ノ所ハ承テ置キマシテ協議ハ致シマス

○石渡敏一君 イッデモ宜シウゴザイマス、施療ノ目的ヲ達セズ一方ノ者ハ欺カレルト云フコトニナッテハ、少シ重大ノ關係ヲ有ツト思ヒマス

○男爵園田安賢君 チヨット御尋ネ致シマスガ、第九條ニ「市稅ヲ賦課サセル市ニ於テハ」云々ト云フコトガアリマスガ、茲ニ參考ノ爲ニ御同シ下サリマシタ一覽表ヲ見マス、町村デハ町村稅ヲ賦課セヌ所ガアルヤウデアリマスガ、市ニ於テモアルノデアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマス、是ハ現ニマダ無イヤウナ譯デアリマス

○男爵園田安賢君 私ハ内務大臣ニ御意見ヲ伺ヒタイノデアリマスルガ、市及町村等ニ於キマシテ多クノ財産ヲ所有シテ、其財産ヨリ生ズル所ノ收入ヲ經費ニ充ツルト云フコトハ誠ニ結構ナコトデ、總テノ町村ガサウナリタイコトヲ希望スルノデアリマスルガ、然ルニ茲ニ一ツノ疑問ガアリマスルノハ、未ダ人智ノ發達シナイ町村等ニ於キマシテ全ク人民ニ町村ノ經費ヲ負擔セシメヌト云フコトニナッテハ或ハ町村ニ對スル義務心ト云フモノガ薄クナリハシマセヌカ、故ニ此財産ヨリ生ズル所ノ收入ト云フモノハ其町村ノ地主トカ云フヤウナ者ガ經費ニ充ツル費用ヲ出シ、何程カ其町村ノ即チ經常費ト云フヤウナモノニ充ツル爲ニ負擔ヲサスルト云フコトガ必要デナカラウカト云フ疑問ガアルノデアリマスルガ、其邊ノコトニ付キマシテハ別ニ……既ニ此町村稅ヲ賦課セザル町村ガ多クアル所ヲ見マスルト、別ニ御意見ハナイコトトハ思ヒマスルガ、尙ホ大臣ノ御意見ヲ伺ヒタイノデゴザイマス

○國務大臣(男爵平田東助君) 園田男爵ニ御答ヘ致シマス、今日町村ノ中ニ於キマシテ唯今男爵ノ申サレタ如ク租稅ヲ賦課セズシテ共同財産ヨリ生ズル所ノ收益ヲ以テ公費ヲ支辨スルト云フヤウナコトニ至ッテ居リマスルノハ誠ニ實ハ喜ブベキ現象トシテ居ルノデアリマス、今日マデノ狀況ニ徴シテ見マスルト、斯ノ如キ町村ニ於テ公共心ヲツレガ爲ニ失ッテ居ルトカ、又ハ其精神ニ付イデドウ云フ變化ヲ來タシテ居ルカト云フヤウナコトヲ認メザルノミナラズ、益ニ是等ノ町村ニ於テハ公共心ノ必要ヲ愈々認メテ居ルト思ヒマス、今日ノ場合ニ於テ唯今御憂慮ニナリマスル如キ心配ハ當局ニ於テハ勿論有シテ居リマセヌ、併シ或ハ將來ニ至ッテ之ニ對シドウ云フヤウナ狀況ヲ生ズルデゴザイマセヌカ、是ハ豫測イタシ兼ネルノデゴザイマスルケレドモ、蓋シ御憂慮ニナルガ如キヤウナ狀況ハ今

日ノ現狀ヨリ推シテ見マスルト云フト、無イデアラウカト斯様ニ信ジテ居リマス

○男爵高木兼寛君 少シ諄クナリマスルケレドモ、前キニ質問イタシマシタ公費ノ貧民施療ト云フコトデアリマスルガ、是ハ單純ナヤウデアリマスルケレドモ、實際ハナカノ手數ヲ要スルコトニナリハ致サヌカト思フノデアリマス、從ッテ先刻御答辯デ此範圍ニ這入ル者ト云フ御話ガアリマシタガ、斯クナルトキハ公費デ施療スル場合ニ於テ其施療所ノ入口ニ「公民ハ施療ヲ受クルコトヲ得ヌ」トカ何トカ云フコトヲ書イテ、若シ公民ガ施療ヲ受クレバ公民權ヲ剝グト云フヤウナコトヲ示シテ置ク必要ガ無イカ、然ラザレバ何カ證明書ヲ一々持ッテ來タモノヲ保存シテ置イテ、サウシテ後ニ市長ガ選舉權ヲ有スル者ノ帳簿ヲ作ルトキニ施療ヲ受ケタ者ハ除カナケレバナラヌト云フヤウナコトニナッテ來ルカ、ツシナコトマデノ御考ヘハドウ云フヤウニナッテ居リマセウ

○政府委員(床次竹二郎君) ツレハ先キホド御答ヘヲ申シマシタヤウニ、サウ云フ者ハ事實免除ヲ致シテ宜シカラウト思ヒマスガ、其時分ニハ市ハ制限ヲ特免スルコトガ出來マスカラ、特ニサウ云フ規定ニ致シテ差支ナイト思ヒマス、ケレドモ公費ノ救助ニナルカ、ナラヌカト云ヘバ、公費ノ救助デアラウト思ヒマス、タダ特免イタスコトハ出來マス

○男爵高木兼寛君 特免ト云フノハ、ドウ云フコトヲ言フノデスカ、特免デ公民權ヲ有セシムルト云フノデスカ、ソコガ分リマセヌ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 唯今ノ御答辯ハ了解ハ致シマシタガ、果シテ斯ノ如キコトニナリマシタラバ、市民モ公費ノ施療ヲ受ケテ宜イモノデヤト云フコトガ一般ニナリマシテハ、隨分施療上當事者ハ困ルヤウナコトガ起テ參リハセヌカ、今日デスラモ、ナカノ貧民デナクシテ貧民ノ狀態ヲ裝ウテ施療院ニ來リ治療ヲ受ケル者ガ多クアルト云フコトハ頻ニ耳ニスルコトニナッテ居ルノデアリマスガ、若シモ公ケノ……唯今御答辯ノ通り特免デ市民ノ施療ヲ受ケテ差支ナイト云フヤウナコトガ世ニ明カニナリマシタラバ、施療ヲ請フ者ガ續々出テ來ルト云フノデ、施療ノ制度ハ大ニ政務上、害ヲ招ク虞レガアリハセヌカ、殊ニ近來ニ於キマシテハ特殊ノ慈善的事業デモ御起シデモナラウト云フ場合ニ於キマシテハ大ニ注意ヲ要スル點ノヤウニ思ヒマス、其點ハ一向無イト云フ御見込デアリマスガ、特免ナシト云フコトガ出來マセウカ

○政府委員(床次竹二郎君) 是ガ特免スルコトハ出來ルガ云フ規定デアリマスカラ市ノ方デ勝手ニ斟酌ハ出來ル譯デアリマス

○男爵石黒忠恵君 サウ致シマス、唯今ノ公共ノ施療ヲ受ケル者ハ選舉權ガ無イト云フコトヲ揚言シテ宜シノデスナ、ツレハ確ニ承ッテ置カヌト私ドモハ大ニ關係ガアルコトデアリマス、或ル場合ニハ特免スルコトヲ得ル、ケレドモ一體ハ施療病院ニ行ク以上ハ公民權ハ無イモノト思ッテ見ナケリヤナラヌト云フコトハ含マセタ方ガ宜シイヤウニ思ッテ同ッテ置キマスガ……

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第二款ニ移リマス

(質問アリマセヌト呼フ者アリ)

○委員長(男爵波多野敬直君) ツレデハ第二章第一款

○平山成信君 ツレハ伺ヒマス、第十三條デ市ノ人口ニ應ジテ議員ノ定數ガ決マツテ居リマスガ、議員ノ定數ハ市條例ヲ以テ特ニ之ヲ増減スルコトヲ得「トアリマスル所ヲ見ルト、折角前ニ決メテモ勝手ニ之ヲ市條例増減スルコトヲ許シテヤルヤウニ思ヒマスガ、サウナルト折角決メテ目的ヲ達シナイト思ヒマスガ、何人マデハ宜シト云フ制限ガ無クテモ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ致シマスガ、市條例ハ設定ノ時分ニ大臣ノ認可ヲ受ケルコトニナリマス、理由ナクシテ増加イタシマスコトハ認可イタサヌ考ヘテアリマス、今日ニ於キマシテハ、餘リ濫リニヤルコトハ無イ積リテ居リマス

○平山成信君 大臣ガ御許シナレバ大臣ハ勝手ニ許セルコトニナツテ居リマスガ、折角法律決メテ制限ガアルニ拘ラズ大臣ガ御許シナレバ幾ラデモ行ケルト云フ譯ニナリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 左様デゴザイマス、現ニ市ノ方デアリマスレバ餘リ増減モゴザイマセヌケレドモ、町村ナドニ於キマシテハ、ドウシテモ町村ノ折角上ヤ何ゾノ上ニ於テ多少ノ増減ヲ致シマスルコトハ事實事情ノ上ニ於テ已ムヲ得ザル場合ガアリマス、サウ云フヤウナトキハ増減ヲ認可イタシテ居リマス、併シ餘リ濫リナコトハ今日マデハゴザイマセヌ

○穂積八束君 チョット質問シテ見タウゴザイマスガ第三十條デアリマス、投票ノ最少限ノ規定ガアリマシテ「五分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス」ト云フノヲ、衆議院ノ修正デハ「七分ノ一以上ノ得票アルコトヲ要ス」トナツタ、是ハ何レモ五分カ七分ニナル程度問題ニナリマス、斯ウ云フ規定ハ前カラアリマスカラ、之ニ付イテハ適當ナ規定デアルノデ、少シモ異存ガアル譯デアリマセヌガ、事實ヲ御尋ネシタイ、ドウモ理窟上カラ云フテ見マ

スルト、棄權者ガ多イト云フノハ喜ベキ現象デハナイ、折角選舉投票ノ權ヲ臣民ニ與ヘテアツテ、ツレバ臣民ガ一向用井ナイト云フコトデハ、謂ハユル自治制ハ嘘ニナル、然レドモ已ムヲ得ヌモノデアリマスカラ、ツレデ五分ノ一ノ投票サヘアレバ宜イト云フコトニナツタデアリマスガ、是デモ尙ホイカヌデ、七分ノ一ト云フヤウニ廣ゲルト云フノハ、事實トシテ投票スル者ガ、統計表デ御覽ニナルト益、少ナクナツテ、事實ニ於テ棄權者ガ多クナルト云フ事實カラ、此必要ガ起ツタデアリマセヌカ、或ハサウ云フ譯デハナイ、別ノ理由カラ斯ウ云フコトニナルノカ、其事實ヲ伺ヒタイ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスガ、衆議院デ五分ノ一ヲ七分ノ一ト致シマシタノハ、此實際上ノ必要ハ東京市ニ於キマシテ斯ウ云フ事實ガアリマス、麹町區アタリニナリマス、三級ノ選舉人ガ二千五百人クラ井アリマシテ實際投票スル人ガ其内、是マデノ所デハ五分ノ一ニ達シナイト云フヤウナコトガアリマス、ツレハ其區ニ住ンデ居ラレ

ル人ノ狀態身分ノ關係カラ、ドウモ澤山ノ投票者ガアリマセヌノデ已ムヲ得ナイコト、存ジマス、棄權者ガ近來多クナツタト云フヤウナ關係デアリマセヌ、或ル特殊ノ區ニ於キマシテハ、從來イツモ棄權者ガ多イ、斯ウ云フ事實ガゴザイマス

○男爵高木兼寛君 私ハ此十八條ノ「選舉權ヲ有スル市公民ハ被選舉權ヲ有ス」トアル内ニ取除ケガアリマス、其内二、三、四、五トアリマス、其内ノ第四デス、「神官神職僧侶其ノ他諸宗教師」ト云フモノハ被選舉權ガ無い、斯ウ云フコトハ二、一、

三等ニ於テハ明瞭デアリマス、又第五ニ於テモ明瞭ノヤウデアリマス、小學校教員ヲシテ側ラ市會ニ出ルト云フヤウデハ、日中、學校ノ授業ノ時間等ニ於テ暇ノ無イト云フコトハ明瞭デアリマスカラ、是ハ被選舉權ガ無いノモ當然デアリマスガ、神官神職僧侶其他諸宗教師ト云フモノハ之ニ被選舉權ヲ與ヘナイノハ、ドウ云フ譯デアリマセウカ、實際カラ申シテ見ルト、是等ノモノハ一般ニ政務ニ通ジテ居ルコトノ必要ガアルモノト思フ、然ル

ニ斯ウ云フコトハ出來ナイモノトナレバ、今日デスラモ神官神職ノ常識ハ私ドモノ考ヘデハ誠ニ乏シイト思ウテ居ル、愈々其乏シイ所ニ追込ニテ置クト云フヤウナコトニナルデアリマスカラシテ、是等ノ人ガ謂ハユル市會議員ニナツテ不都合ガアルト云フ點ハ何レニアルカ、ツレバ御尋ネシテ見タイ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ致シマスガ、此列記シテゴザイマスルヤウナ人ハ何レモ實ハ或ル勢力ヲ振ヒ得ル人ミダケ茲ニ舉ゲタ積リデアリマス、即チ神官僧侶ニ致シマシテモ、神佛ヲ笠ニ著テ信仰ノ上カラシテ自分ニ強ヒテ選舉ヲセシメルト云フヤウナコトガ、勢力ヲ振ヘバ振ヒ得ル地位ノ人ト考ヘマスノデ、ツレバ矢張り除イテアル方ガ宜カラウト云フデアリマス

○男爵高木兼寛君 神官神職僧侶等モ同ジク人デアリマスカラ、惡事ガ無いト云フコトハ言ハレマセヌケレドモ、唯今ノヤウナ御説明デ見ルト、實ニ本人デ其職務ヲ辱シメル如キ輩ノ集團デアルト云フ如キコトニナリマシテ、甚ダ如何ノヤウニ思ヒマスガ、果シテ仰シヤル通り、是等ノ人ハ神或ハ佛等ノ威力ヲ藉リテ惡事ヲ働ク者ノヤウニ御認メニナルデアリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) イヤ、決シテ惡事ヲ働ク人トハ認メナイノデアリマスケレドモ、ツレハ何レモ立派ナ人デアリマスガ、併シ間違ヒマスルト起リ易イ地位ニ居ル人ト考ヘルノデアリマス、丁度、檢事ナリ警察官ナリ其外府縣ノ官吏ニシマシテモ皆相當ナ人トハ考ヘマスルケレドモ、併シ間違ヒマスルト勢力ヲ振ヒ得ル地位デアリマスカラ、除イタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○伯爵德川達孝君 先刻、政府委員カラ御説明ガアリマシタガ、此十八條ノ衆議院ノ修正デアリマスガ、政府ノ草案ニハ「市ニ對シ常ニ工事ノ請負、物件努力其ノ他ノ供給契約ヲ爲シ若ハ市ノ爲金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者又ハ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ役員ハ」トアルノガ、是ガ變リマシタガ、大體ハ同ジコトデアリマスガ、念ノ爲ニ伺ヒタイノハ金錢出納ハ勿論、同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員ハ此内ニ這入ルノデアリマス、一時或ル貯蓄銀行ヘ金ヲ預ケルトカ何トカ、或ハ又或ル株式會社ヘ何カ一時、抵當ニスルヤウナコトモ、矢張り此内ニ含シテ居リマス、別デアリマス、ソコハ先刻御説明デアリマシタガ、チヨット伺ヒ漏ラシマシタカラ、念ノ爲ニ伺ヒ置キマス

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハ市ノ金庫ノ事務ヲ取扱フ者ヲ申シテ趣意デアリマス、市ノ出納ニ關シマスル現金ヲ常ニ預ケタリ出シタリスル金庫事務ヲ扱ヒマス所ヲ申シタ趣意デゴザイマス、タ、一時何カノ都合デ金ヲ託スルヤウナコトハ這入リマセヌ、尤モ市ノ方デハ一時、託スルト云フヤウナコトハ他ニハゴザイマセヌ

○伯爵德川達孝君 能ク分リマシタ、「常ニ」ト云フ文字ガ能ク分リマセヌカラ、伺ッマデアリマス、現今ノ市ノ様子ヲ知リマセヌカラ伺ッタノデ、能ク分リマシタ

○男爵高木兼寛君 尙ホ此問題ニ付イテ伺ヒタイノデスガ、御答辯ハ能ク了解イタシマシタガ、此外ニ社會ニ勢力ヲ振ビ得ル地位ノ人ガ當選シナケレバナラス、例ヘバ政黨ト云フヤウナモノハドウデゴザイマセウカ、御答辯ノ趣意ニ適フヤウナ非行ヲ爲ス者ガ有ルト云フ憂ヒハ無イカ、ソコニ付イテ一ツ御考ヘテ伺ヒタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今ノ御質問デハ政黨員デアル者ハ除イタラ宜カラウト云フヤウナ御考ヘテゴザイマス

○男爵高木兼寛君 地位ガ地位デアルカラ危ナイト仰シヤル、ソレデ他ニ危ナイ類ノ者ハアリマセヌカ

○政府委員(床次竹二郎君) 先ア此クラ井テ大概宜カラウト思ヒマス

○男爵高木兼寛君 尙ホモウ一ツ小學校教員ニ付イテ……私ノ察スル所デハ小學校教員ノ議員ニシナイト云フコトハ、時間ノ都合カラト思ヒマスガ、併ナガラ是ハ市ノ議員ニ限ラズ、町村會ノ議員デモ同ジコトデアリマス、然ルニ山間僻地ノ村等ニ於キマシテハ町村會ナドヲ開クト云フコトハ晝間デハナイ、大概、學校ヲ閉鎖シタ後ニ開クト云フコトニナツテ居ルヤウニ私ハ見受ケマス、然カスレバ小學校教員ハ教授時間ニ觸ル、カラ、ソレデ議員ニシナイト云フコトデナクシテ、何カ他ニ意味ガ有ルヤウニ見エルトデアリマス、ソコデ大體其意味ニ於テハ豫算ノトキニ申シタノデアリマスガ、今日ノ小學校教員ハ實ニ常識ニ乏シイ、常識ヲ得ル方法ハ社會カラ杜絶シテ居ル、ソコデ其常識ニ乏シイ人ガ子弟ヲ預ツテ訓ハル忠良ノ臣民ヲ造リ出スコトハ甚ダムツカシイ注文ト本員ハ思ツテ居リマスケレドモ、當事者ニ於キマシテハ即チ教員等ハ成ルベク無常識デ置イテ學校教員タラシムルガ宜イト云フ御意見デモ有ルノデスカ、學校教員ハ議員ニ選舉シテ惡ルイノデアリマスカ

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハ御尋ネノヤウナ趣意デハゴザイマセヌ、學校ノ先生方ハ山間僻地ニ至リマスホド勢力ハ強カラウト思ヒマス、ソレデ詰リ出這入リスル子供ニ此人ヲ選ベ、己レヲ選ベト云フコトニナリマス、ナカノ一勢力ガ有リマスカラ、ソレデ詰リ省イタガ宜カラウ、尤モ是ハ被選舉權ガ無イタケデアツテ、自分ダケノ選舉權ハ有ルノデ、ソレデ地方ノ自治ノコトニ何カ趣味ヲ有タセルト云フコトハ是ハ全ク御同感デアリマスカ

○男爵高木兼寛君 誠ニ娑婆ガ娑婆デアルカラ、甚ダ奈何トモスルコトガ出來ナイト思ヒマス、勢力ノ有ル者ガ議員ニナルコトハ出來ヌト云フ原則デアレバ私ドモ無力ノ人間ヲ集メテシナケレバナラスコトニナツテ來ル、一般ノ選舉ノ狀態ハ能ク御承知デアリマセウカ、御趣意ノ通りニ實際ガ行ハレテ居リマスガ、ソレラ一ツ伺ツテ見タイト思ヒマス、併シ餘リ立入ッテ居リマスカラ、強ヒテハ申上ゲマセヌ

○委員長(男爵波多野敬直君) モウ時間ニナリマシタカラ、此十八條デ止メマシテ、次ハ食事後ニ致シマス

午後零時十五分休憩

午後一時十三分開會

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ是ヨリ開會イタシマス

○石渡敏一君 私ハ前ニ伺フノヲ忘レマシタノデ、十八條ニ還ッテ伺ツテ宜シウゴザイマセウカ

○委員長(男爵波多野敬直君) 宜シウゴザイマス

○石渡敏一君 衆議院デ十八條中ニ修正ニナツタ所デ、「法人ノ無限責任社員、重役及支配人」斯ウ云フ風ニナリマシタガ、此意味ハ私ニハ十分ニ了解セヌデアリマス、ソレカラ「市ノ爲金錢出納ノ取扱ヲ爲ス」ト政府案ニアリマシタガ、衆議院ノ案デハ此意味ガ這入ッテ居ルデアラウカ、或ハマルデ抜クコトニナツタデアリマセウカ、是モ伺ツテ置キタイ

○政府委員(湯淺倉平君) 第一ノ御質問ノ點ノ「法人ノ役員」トアリマシタノヲ衆議院デ、「無限責任社員、重役及支配人」ト致シマシタノハ、合資會社ト云フヤウナモノデハ、無限責任社員ガ全體デ仕事ニ付イテノ責任ヲ持ツト云フヤウナ場合ガアリマスノデ、原案ノ役員ト云フデケデハ、斯ウ云フ者ヲ含マセルニ足ルマイト云フコトダケガ、一ハ主ニナツテ居リマス、ソレカラ重役ト申シマスノハ、是ハ他ノ法令ニ餘リ見當リマセヌデアリマスガ、現行法ニ重役ト云フ文字ガアリマス、ソレヲ襲用イタシマシテ、取締役監査役ト云フ者モ含マセテ趣意デアリマス、尙ホソレノミナラズ、支配人ヲ加フル方ガ至當デアラウト云フ所カラ、支配人ヲ之ニ籠メマシタ、ソレカラ第二點ノ御質問ノ「金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者」ト云フ文字ハ「請負ヲ爲ス者」ト云フ修正ノ文字ニ含シテ居ルカ否ヤト云フ點ニ付キマシテハ、衆議院ノ委員會ニ於キマシテ、修正意見ヲ提出イタシマシタ人ノ考ヘデハ、行政裁判所ノ判決例ニ依リマス、金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者ハ請負デアルト云フコトニナツテ居リマスノデ、衆議院ノ修正通りデ當然之ヲ包含スルト、斯ウ云フ趣意ニ申シテ居リマシタ

○伯爵萬里小路通房君 私モ伺ヒタイ、「市ニ對シ請負ヲ爲ス者及其ノ支配人」、支配人ト云フモノハ、請負會社ノ支配人デスカ、ドウ云フ意味ニナリマスガ、且又「主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス」云々トアリマスガ、是ハ……ソレカラモウ一ツ伺ヒマスガ、「法人ノ無限責任社員」デアルト、餘ホド澤山ナモノニナリマスガ、「請負」ト云フコトノ範圍ガ分リマシタラ、是モ分ルカ知レマセヌガ、之ヲ伺ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスガ、「請負ヲ爲ス者及其ノ支配人」トアリマスノハ、個人デ請負ヲ致シマス者、ソレカラ其者ノ支配人、一例ヲ申シマス、大キナ富豪デ別ニ會社ヲ持ヘマセヌデ、個人デヤツテ居ル者ガアリマス、又其支配人トナリマス、小サナ會社ノ支配人重役ト云フヤウナ者ヨリモ、一層重イ地位ニ立ッテ居ル者ガアル、斯ウ云フ爲ニ個人ノ支配人ヲモ、法人ノ方ニ支配人ヲ籠メマシタ爲ニ、其約合上、衆議院ノ方デ、「支配人」ト云フ文字ヲ加ヘマシタ、ソレカラ次ノ「同一ノ行爲ヲ爲ス」ト申シマスノハ、矢張り請負ヲ爲ス法人ト斯ウ云フ上ノ言葉ヲ承ケテ居リマスノデ、其意味ハ請負ヲ爲スト云フニ外ナラヌコトト考ヘマス、無限責任社員ト申シマスレバ、是ハ合資會社トカ合名會社トカ云フ場合ニ、事實役員ト重役ト區分ノ立タナイ程度ニ在ルモノデアルカラ、之ヲ加ヘタ方ガ相當デアラウト云フ、斯ウ云フ所カラ之ヲ加ヘマシタ

○伯爵萬里小路通房君 サウシマス、此法人ト云フノハ矢張り請負人デ、勿論今御説明ノ通り、ナカノ一ツレハ大キイ請負人モアリマセウガ、支配人ノコトモアリマセウ

カ、矢張りソレガ法人トナレバ、會社トカ何ト云フコトニ見エルヤウデスガ、ソレハドウ云フ工合ニナテ居リマスガ、又今ノ社員ト云フモノ御説明ニナタヤウアリマスガ、其區分ハドウモ書イテアルダケデハ分リマセヌ、私ナドが見マス、請負人ト云フ側ノモノト違フテ、何カ無限責任ノ會社員ト云フヤウニ、ズツ續イタ法文ニ見エモシマスガ、モウ一應能ク御考ヘテ伺ッテ置キタイ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘテ致シマスルガ、是ハ市ニ對シテ請負ヲ爲ス者ト云フノガ一ツ、其請負ヲ爲ス者ノ支配人、斯ウ云フコトアリマス、ソレカラハ個人ニ付イテダケデアリマス、此個人ガヤルノト同シ仕事ヲ爲ス會社ノ無限責任社員及支配人トナリマス

○男爵周布公平君 チョット同ジコトデスガ、「主トシテ」ト云フ所フ次官モ説明サレタヤウデアリマスガ、尙ホ此「主トシテ」ト云フ字ノ掛リ工合デスネ、ソレガ「無限責任社員」ト云フ所ヘ掛カルカ、「法人」ト云フ所ヘ掛カルカ、一言スレバ「主トシテ」ト云フコトヲ加ヘタ必要ナコトデスネ、チヨット御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 「主トシテ」ハ「同一ノ行爲ヲ爲ス」ト云フコトニ掛リマス、之ヲ衆議院ノ方デ加ヘマシタ趣意ハ、市ニ對シマシテ電燈或ハ瓦斯ノ供給ヲ致シマスル會社ガアルトシマシテ、サウ云フノハ一般公衆ノ需要ニ應ジテ電燈ナリ瓦斯ナリヲ供給スルノヲ以テ業務トシテ居ル、ソレガ市カラ電燈瓦斯ノ供給ノ申込ガアツタ場合ニ、之ヲ拒絕スベキ性質ノモノデハ無い、左スレバ斯ウ云フヤウナ會社ノ重役ト云フガ如キモノハ選舉權ヲ……市ニ對シテ電燈瓦斯ノ供給イタシマスレバ選舉權ヲ失ハシメルト云フ結果ニナリマスルノデ、業務ノ性質ト相容レナイ嫌ヒガ見エ、ソレデ衆議院議員ノ被選舉資格ト云フモノト釣合ヲ取リマシテ此文字ヲ加ヘタ方ガ宜シカラウ、斯ウ云フ趣意デ此文字ヲ插入スルコトニナリマシタ

○石渡敏一君 成ルホド五十六條ニ「重役」ト云フ文字ガ使テアル、此場合ニハ株式會社ノ社長及重役ト云フコトニナッテ居ル、今度ノ此「重役」ノ中ニハ社長ヲ含メタモノト云フ、斯ウ云フ御見解ニナッテ居リマスガ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘテ致シマスルガ、社長モ矢張り「重役」ト云フ文字ヲ含ムデアラウ、斯ウ云フコトデ別段「社長」ト云フ文字ヲ現行法ノ如クニ置キマセヌノデアリマス

○石渡敏一君 私ハマダ十分ニ此「市ノ爲金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者」ト云フ法人ノ場合ガ能ク分ラナイノデスガ「主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ……重役」ト斯ウ法文ニアツテ、サウシテ或ル銀行ガ特ニ市ノ爲ニ金錢出納ノ取扱ヲ爲スト云フ場合ニハ、「主トシテ」ト云フ場合ト「主トシテ」デナイ場合トノ區別ガ付キマセウカ、ソコヲ一ツ伺ッテ置キタイノデス、適用上大分關係ガ有リハシナイカト思ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘテ致シマスルガ「主トシテ」ト云フ文字ノ趣意ハ斯様ニ心得テ居リマス、法人ノ業務ノ中デ市ノ爲ニ請負ヲ爲スト云フコトヲ主タル業務ノ目的ト致シテ居ル、斯ウ云フ場合ヲ豫想シタモノカト思ヒマス

○石渡敏一君 私ハ殊ニ市ノ爲ニ金錢出納ノ取扱ヲ爲ス場合ニ付イテ伺ヒタイノデスガ、此場合ニ主トセズシテ金錢出納ノ取扱ヲ爲ス者ガアル、若シ銀行デアッタナラバ、

ドウ云フコトデ、ソコノ區別ヲシマスノデセウカ、ソコヲ承リタイト云フ考ヘデアリマス

○男爵千家尊福君 今ノ御尋ネニ付イテ、チヨット私ハ添ヘテ伺ッテ置キタイと思ヒマス

○東京市デハ公金取扱銀行ト云フモノハ農工銀行ガ當時……現在モ擔任シテ居ルデアラウト思ヒマスガ、サウシテ各區ニ散在シテ居ル各銀行ハ農工銀行ノ手ヲ經テ矢張り公金ノ取扱ヲシテ居ルヤウニ思ウテ居リマスガ、現在モサウデアラウト思ヒマスガ、サウシマスレバ「主トシテ」ト云フノハ農工銀行デケアツテ、農工銀行ノ代理店タル他ノ銀行ハ此「主トシテ」ト云フ中ニハ籠ラヌデアリカ、其實例ヲ御示シニナルノガ一番早分リデアラウト思ヒマスルカラ、添ヘテ御尋ネヲ申上ゲマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘテ致シマスルガ、金錢出納ノ取扱ヲ主トシテ其業務トシテ居ルト云フ場合ハ、改正案ニ依リマスルト、市ノ金庫事務ニ關スル規定ヲ設クルコトニナッテ居リマス、其金庫事務ニ關スル命令ヲ發シマシタ時分ニ、市ノ方デ金庫事務ヲ或ル銀行ニ取扱ハシメルト云フコトニナルカラ、其場合ニ其銀行ガ金庫事務ノ取扱ヲ致シマスルコトヲ其銀行ノ主タル目的ト致シマスルト云フヤウナ場合ガアリマシタナラバ、ソレガ此場合ニ當ルコトデアラウト考ヘマス、ソレカラ千家男爵ノ御尋ネニナリマシタ或ル銀行ガ市ノ銀行事務ヲ取扱ヲ致シテ居リマシテ、ソレヲ他ノ澤山ノ銀行ガ其金ヲ融通シテ下働キヲシテ居ルト云フヤウナ場合ニハ、是ハサウ云フ銀行ハ「市ノ爲金錢出納ノ取扱ヲ爲ス」ト云フモノニハ含ミマセヌ見込デアリマス

○石渡敏一君 原案ハ其今ノ主タル銀行、請負ヲ主トスルト云フ銀行カラ下受ヨスルト云フ銀行モ入レル積リデアッタノデゴザイマスガ、無カッタノデアリマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 此原案ノ方デゴザイマシテモ、下受ヲ致シマスルモノハ這入ラヌト考ヘマスガ、併シ今度ノ衆議院ノ方ノ修正ニナリマシタ法文カラ申シマスルト、下受ヲ致サヌ、實際請負ヲ致シテ居ル者デモ實際ニ於テハ多ク被選舉權ハアルコトニナルト考ヘマス、今日銀行業ヲ營ンデ居リマシテ全ク其金庫ノ出納ヲ致サヌガ爲ニソレヲ主タル目的トシテ銀行ヲ營ンデ居ル者ハ事實ニ於テ殆ドアルマイト、思ヒマス、ソレ故ニ苟モ銀行家デアツテ一方、市ノ爲ニ金錢出納ヲ取扱フト云フモノデアリマスル内デ被選舉權ノ無いモノハナクナルヤウニナルト云フコトハ此法文デハ殆ドアルマイト思ヒマス、ソレデ此箇條ハ政府ノ原案ニ對シマシテモ、元ハ現行法デハ何モ無いノデアリマスガ、府縣制ノ方デ府縣ニ對シテ請負ヲ爲ス者ハ被選舉權ガ無いト云フコトハ是マデ規定ガアリマス、ソレデソレ等ト同ジヤウニ致シタイ爲ニ政府ノ方デハ原案ヲ組ンダノデアリマス、尤モ府縣制ニハ單ニ「請負ヲ爲ス者」トアリマシテ此墨書ニアリマスヤウナ細カナコトニ付イテ是マデハ解釋ガ區々ニナッテ居リマシタノデ、出來得ルダケ、ハッキリ此規定ヲ致シタイト云フノデ此原案ノ通り致シタノデアリマス、然ルニ衆議院ノ方ニ於テ丁度ハ衆議院議員選舉法ノ中ニアリマスルヤウナ文句ヲ以テ修正セラレタノデアリマス、之ガ爲ニ矢張り此請負ヲ爲ス者ト云フコトニ付イテハ將來ト雖モ解釋ハ色々ニナルデアラウト思フノデアリマスケレドモ、唯今專ラ御質問ニナッテ居リマスル點ニ付イテハ殆ド銀行業者デ被選舉權ノ無クナルト云フモノハ無カラウト思ヒマス、衆議院ノ方デ修正ニナリマシタ趣意ハ、東京市ノ如キハ或ハサウ云フコトガ被選人ニ無イトシテモ宜イカ知ラヌガ、各地方ニ至リマスルト地方ノ有力者ナリ上流ノ地位ヲ保ツテ居ル人ハ先ヅ銀行ニ從事シテ居ルト云フヤウナ人マ

が多い、ツレヲ全ク被選舉權ヲ無クナシテ仕舞フト云フコトハ事實ニ於テドウデアルカ、矢張りサウ云フヤウナ人ハ格別ヒドク害ノ無イト思フ以上ハ被選舉權ガアル方ガ宜シイノデハナイカト云フ趣意モ含マツテ居ッタヤウデアリマス、ツレデ成ルホド地方ノ實際ノ狀況ニ於テハ、ツレモ已ムヲ得ヌ事柄デアラウト云フノデ、政府ハ原案通りデアリマスレバ尙ホ宜シウゴザイマスルガ、併シサウ云フ地方ノ狀況モアラウト思ヒマスノデ、衆議院ノ修正ニ實ハ同意イタシタノデアリマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第十三條カラ四十條マデ……

○男爵周布公平君 二十八條ノ但書ガ大分長イノヲ削ッテ、サウシテ「禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ヲ除クノ外」ト云フコトヲ加ヘタ、是其意味ニ於テハ變リハナイコトカト思ヒマスルガ、衆議院ノ修正ニ於テ何カ論ガアッタコトデアリマスカ同ヒタイ

○政府委員(湯淺倉平君) 二十八條ノ一項ニ付キマシテ衆議院ヲ修正シマシタ趣意ハ、原案ニ依リマスルト禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者デアリマシテモ、其選舉權ノ有無ハ六年未滿ノ懲役若クハ禁錮ト云フモノニ付キマシテハ市會デモ決定スルコトニナリマス、六年以上ノ者ニナリマスルト、市長ガ之ヲ決定スルコトニナツテ居リマシテ、不服ノアリマスル者ハ其決定ニ對シ訴願訴訟ヲ起スコトガ出來ル、サウシテ訴願訴訟ノ確定イタシマスルマデハ矢張り會議ニ列席シテ議事ニ參與スルト云フコトニナツテ居リマスル爲ニ、實際ハ被選舉權ヲ失フタリ市會議員ノ職務ヲ離レナケレバナラヌ所ノ者ガ、殊更ニ訴願訴訟ヲ起シテ其間、市會ノ議事ニ參與スルト云フコトハ甚ダ穩當デナイコトデアッテ、地方ニハ往々斯ウ云フ實例モ是マデニ起ツテ居ルコトデアルカラ、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ハ裁判所デ處分ヲ受ケタ者デアリマスカラ、其被選舉權ノ有無ハ殊更ニ市會ナリ市長ナリ決定イタシマセヌデモ、當然其職ヲ失フ、斯ウ云フコトニシタ方ガ宜カラウ、斯ウ云フ趣意デ衆議院ヲ修正シマシタノデアリマス、此點ハ尤モナ意見デアルト考ヘテ居リマス、同意ヲ致シタ次第デアリマス

○男爵高木兼寛君 本員ハ質問ハアリマセヌ

○委員長(男爵波多野敬直君) モウゴザイマセヌカ、ドナタモ……ツレデハ第二款ノ四十一條ヨリ六十二條マデ

○穂積八束君 五十二條ニ「市會ノ議事ハ過半数ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル」ト云フ規定ガアリマシテ、此規定ハ何レノ法律ニモアルコト珍シクナイコトデカラ、分ラヌト云ハ總テノ規定ガ分ラヌガ、分ツテ居レバ是ハ何デアリマスガ、唯往々ニシテ嚴格ニ解釋ヲスルト、穿鑿ヲシテ見マスルト、議長ハ市會ノ議員デアリマスカラ、市會議員トシテ當然投票權ヲ有ツテ居ルガ、併シ尙ホ其上ニ議長タルガ故ニ、更ニ採決スル權ヲ有ツテ居ル、二重ニ投票シ得ルト云フ特權ヲ與ヘタモノデアルノカ、或ハ二重デハナク、唯自分ハ消極的ニ投票セズシテ、議員ニ投票サセテ置イテ、可否同數ナルトキハ、アトカラ自身ガ一トタビ投票シテ決スルガケノコトカト云フコトハ實ハ文字上デハ不明デアリマスガ、何カ之ニ付イテ、理論ヲ強ヒテ御尋ネスルノデアリマセヌガ、市町村等ヲ御監督ニナル上デ、内務省デ、ソナコトガ實際問題ニデモナツテ、何カ監督上斯ウ云フモノデト云フ法律ノ解釋ノ意味ヲ採決シテ御與ヘニナツタコトガアリマスカ、何カ問題ニナツタコトガアリマスカ、又ハ内務省デ訓令ヲナツタコトガゴザイマスカ、ツレヲ伺ヒタイ

思ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今御尋ネノコトハ是マデ問題ニナリマシテ、實例ト致シマシテハ内務省ノ解釋ダケハ決メテ居リマス、ツレデ若シ議長ガ議員ヲ兼ねテ居リマス際ニハ表決權モ採決權モ共ニ有ツテ居ル、斯ウ云フコトニ解釋イタシテ居リマス

○穂積八束君 分リマシタ

○委員長(男爵波多野敬直君) ツレデハ第三章ニ移リマス、第三章第一款六十四條ヨリ六十六條マデ……第二款六十七條カラ七十一條マデ

○穂積八束君 此前ニモ、初メニ質問ヲ致シマシタガ、市參事會ノ職務權限ノコトデアリマスガ、今度大ニ此趣ガ變リマシタカラ少シ附加ヘテ御説明ヲ願ヒタイノデアリマスガ、ドウ云フ趣意ニナルノデアリマスカ、市參事會ニ市長ヨリ提出スル議案ト云フモノニハ別ニ制限ハ無イノデアラウト思ヒマスガ、サウデアリマスカ、自分デ意見ヲ聞キタイト思フノハ出ス、或ハ聞カナクテモ宜シイト云フノハ聞カナクテモ宜イ譯ニナツテ居ルノデアリマスカ、ソコラハ前後ノ條ヲ能ク見合セテ居リマセヌカラ説明ヲ願ヒタイト思ヒマス、又市長カラ市會ニ提出スル議案ニ付イテハ意見ヲ述ベルコト、ナツテ居リマスガ、市參事會ノ述ベル意見ト云フモノハ唯參考ノ爲ニ聞コトニナルノデアリマスガ、其意見ヲ矢張り市會ニ提出シナケレバナラヌト云フ義務ヲ市長ハ有ツテ居ルノデアリマスカ、ソコラノコトハ或ハツレニ關聯シタコトヲ説明シテ下サイマセヌカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘヲ致シマスルガ、市長カラ市會ニ提出イタシマス議案ニ付キマシテハ悉ク市參事會ニ付議イタシマシテ、市參事會ハ之ニ對シテ意見ヲ述ベル、斯ウ云フコトニナリマシテ、市參事會ノ意見ハ議案ニ添ヘマシテ市會ニ提出イタスコトニナツテ居リマス

○穂積八束君 ツレカラ私ノ御尋ネスル所ハ六十七條ノ一、二、三、トアリマスガ、其以外ニ市長ガ市ノ行政ニ付イテ市參事會ノ意見ヲ聞キタイト思ヘバ何事ニ限ラズ矢張り參事會ヲ諮詢ノ府トシテ聞イテ意見ヲ採ルト云フヤウナ自由ヲ譯ニ出來テ居ルノデアリマスカ、或ハ働キハ一、二、三ノコトデ制限的ニナツテ居リマスカ、チヨット前後ヲ讀ミマセヌカラ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(湯淺倉平君) 續イテ御答ヘシマスガ、四十六條ヲ市參事會ノ方ニモ準用シテ居リマス、四十六條ハ市會ハ市ノ公益ニ付イテ意見ヲ出スコトガ出來ルト云フノデスガ、ツレヲ七十一條デ引用シテ居リマス、ツレカラ尙ホ行政廳カラ諮問ガアリマス場合ニハ、意見書ヲ答申スルコトニナツテ居リマス、其他九十一條ニ市會ノ不成立ノ場合ニハ市參事會ガ代ツテ致シマス、又議員ノ定數ヲ關キ會議ヲ致スコトガ出來マセヌ場合、或ハ急施ヲ要シマス場合ニ市會ニ代ツテ議スルト云フ權限ガアリマス、ツレカラ百七條ノ二項ニ、費用辨償、報酬、給料、旅費、退隱料、退職給與金、死亡給與金又ハ遺族扶助料ト云フ、斯ウ云フ者ノ救與ニ付キマシテ關係者ノ異議ガアリマス場合ニハ、ツレヲ參事會ノ決定ニ付スルコトニナツテ居リマス、ツレカラ市稅ノ賦課ニ關シマシテ異議ガアリマシタ場合、或ハ財産又ハ營造物ノ使用ニ付キマシテ異議ノアリマシタ場合ニ之ヲ決定イタシマス、唯今申上ゲマシタノ百二十條デアリマス、ツレカラ百二十二條ニ市ガ一時ノ借入金ヲ致シマス、此場合ニハ市參事會ノ議決ヲ經ルコトニナツテ居リ

マス

○穂積八束君 其場合ニハ市參事會ノ決議が無ケレバ市債ヲ起スコトハ出來ヌト云フ制裁ガアルノデアリマス

○政府委員(湯淺倉平君) 左様デゴザイマス

○穂積八束君 分リマシタ、……別ニ御質問が無ケレバ今ノ所ヲ念ノ爲ニモウ一ツ伺ッテ置キマスガ、從來ノ市參事會、町村參事會ト今後ノ參事會トハ、成ルホド全クノ諮詢機關デハナクシテ矢張り議決シ或ハ處分モ裁決モスル機關デアリハシマスケレドモ餘ホド權限ガ狹クナッテ居ル、ソレガ又此案ノ特色デアラウト思ヒマスガ、從テ市長ノ行政權ト云フモノハ前ニ比ベレバ餘ホド廣クナリ、且ツ自由ニナルト云フ結果デラウト思ヒマス、ソレデ先刻モ申シタ通り市長其人サヘ得レバ誠ニ結構ナ案デアル、若シモ市長ヲバ其人ヲ得ナカッタトキニハ或ハ制度ノ上デハ宜カッタガ、實行ノ上デハ大ニ市長ガ獨リ權力ヲ專ラニスル方便ヲ得タノデアッテ却テ惡ルイカモ知レヌ、ソコ等ハ矢張り私ハ懸念ニ思ヒマスガ、今度ノ此改正案ト從來ノ案トニ比ベマシテ市長ニ對スル官廳ノ監督權ニ於テハ何カ差異ガアル所ガアリマスガ、更ニ監督權ガ密ニナッテ居ルコトガアリマスガ、從來ト同ジデアルカ、監督權デモ少シ嚴重ニシテ其弊ヲ豫防スルヤウナ方法デモ附イテ居リマスガ、條ヲ指スノデアリマセヌガ、極大體ノ御方針ヲ聽キタイノデアリマス

○政府委員(一木喜徳郎君) 誠ニ御尤モナル御質問デアリマシテ、若シ此改正案施行後ニ市長トナル者其人ヲ得ナカッタトキニハ誠ニ憂フベキ結果ヲ生ズルコトデラウト思ヒマス、ソレデ市長ノ權限ヲ強クスルト同時ニ監督ノ規定ヲ十分ニスルト云フコトハ誠ニ必要ナコトデアルト考ヘマス、ソレデ先刻モチヨット申上ゲマシタ如ク、現行法ニハ市會ノ議決ガ無効デアルトカ、公益ヲ害スルコトカ云フキハ其實行ヲ停止シテ上級監督官廳ガ裁決ヲスルト云フヤウナ規定ハアリマスケレドモ、理事者ノ行為ガ或ハ違法デアルトカ、違法ノ場合ハ兎モ角モ公的ノ害スルコト云フヤウナコトガアッタトキニ、之ニ對シテ處スル途ガ備ハッテ居リマセヌ、ソレデ今度ノ改正案ニ於キマシテハ百六十一條ノ二項ニ多少廣イ規定ヲ入レテ居リマス、「監督官廳ハ市ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得」隨分漠然タル規定デアリマスガ、是デ餘ホド監督上ノ勵キヲ附ケテ行クニハ便利ヲ得ルデラウト思ヒマス、ソレカラ先刻モチヨット申上ゲマシタ如ク懲戒ニ關スル規定ヲ改正イタシマシテ第七十條ニ其規定ヲ設ケテアリマス、ソレデ從來ハ懲戒ノ處分ハ市長等ニ對シマシテハ府縣參事會ガ之ヲ決スルヤウニナッテ居ル、此度ハ之ヲ改メマシテ、別ニ懲戒審査會ナルモノヲ設ケテ、其審査會ノ組織ハ參事會トハ大ニ異ツテ、府縣高等官三人、府縣名譽職參事會員ノ互選ニ係ル者二人ヲ以テ組織シテ、府縣知事ヲ會長トスル、斯ウ云フヤウナ仕組ニ致シタ、ソレデ是等ノ規定ガ出來マスル以上ハ、監督上餘ホド都合ガ好クナッテ來ルト考ヘマス、併ナガラ固ヨリ監督權ヲ履行シテ下ニ臨ムト云フコトハ成ルタケ避ケタイノデゴザイマス、市長ガ行政事務ヲ統轄シテヤッテ行クヤウニナリマスレバ、此法律上ノ手段ヲ以テ臨ム以外ニ、監督官廳ト其監督ヲ受ケマスル所ノ市ノ理事者トノ間ノ關係ハ、事實ニ於テ餘ホド密接シテ參ララウト思ヒマス、ソレデ監督廳ガ被監督者ニ向ッテ指導スルコトカ、或ハ誘掖シテ參ララウト云フヤウナコトニ付キマシテハ、今日ノ制度ニ比較シテ餘ホド便利ヲ得タコトデアラウト思ヒマス、成ルベクサウ云

フ方法ニ依ッテ市ノ行政ノ改善ヲ圖ッテ行クコトニ致シタノデ、法律ニ規定シテアリマスル所ノ手段ヲ用ル如キコトハ、成ルタケ其場合ノ少ナカラムコトヲ希望イタシテ居リマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第四章、第一款、第七十二條カラ八十六條マデヲ議題ト致シマス

○男爵高木兼寛君 此市長ノ候補者選定ノ規定デアリマスガ、此任期ガ前ニハ六箇年デアッタノヲ四箇年ニスル、是ハ府縣其他ニ於ケル選舉ニ付イテ同ジヤウナ工合ニナッテ居ルカラ四年ト云フコトニシタト云フ大體ノ御説明ニ承知ヲ致シタノデアリマスガ、サウスレバ今ノ六年デアレバ、十二年ナラ一度テ濟ムモノヲ、四年ニスレバ二度ニナッテ一回殖エルコトニナル、ソレデ一回ノ選舉費用ト云フモノハ、ドンナモノデアリマスガ

○政府委員(一木喜徳郎君) 唯今御尋ネノ點ハ、市會議員ノ選舉ノコトデアリマスルナラバ、此度ハ選舉ノ度數ハ減リマス、今マデハ三年毎ニ一回選舉シテ居リマス……

○男爵高木兼寛君 ソレナラ私ハ誤聞デアリマシタカラ宜シウゴザイマス

○伯爵德川達孝君 チヨット此七十四條ノ三項ノ衆議院ノ修正デスガ、是ハ先刻御說モアリマシタガ、チヨット簡單デ宜シウゴザイマスガ御説明ヲ願ハレマスマイカ、ドウ云フ譯デアスウナリマシタカ

○政府委員(湯淺倉平君) 七十四條ニ衆議院デ一項ヲ加ヘマシタ趣意ハ、原案モ名譽職市參事ハ市公民中カラ出ルモノデアルト云フ趣意デアリマシタケレドモ、其明文ヲ置キマセヌト、市公民以外カラ出テモ差支ナイカノ疑ヒガアル、斯ウ云フ廉ヲ以チマシテ「名譽職市參事ハ市公民中選舉權ヲ有スル者ニ限ル」ト云フコトヲ明カニ致シマシタダケノ修正デゴザイマス

○男爵高木兼寛君 此七十七條其他ニモ見エテ居リマスガ「市長ト父子兄弟タル緣故アル者ハ市參事會又ハ助役ノ職ニ在ルコトヲ得ス」、「市參事會ト父子兄弟ノ緣故アル者ハ助役ノ職ニ在ルコトヲ得ス」是ハ父子兄弟ト云フモノハ一緒ニナッテ惡ルイ事ヲスルト云フ姿ニ見エルヤウデスガ、他人同士ナラ惡ルイ事ヲシナイカラ宜イガ、父子兄弟デアルト、共ニ惡ルイ事ヲスルト看做ス理由ガ別ニアルノデセウカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 是ハ必シモ惡ルイ事ヲスルト限ッタコトデハゴザイマセヌケレドモ、現行法ガ大體斯ウ云フヤウナ主義ヲ採ッテ居リマス、即チ一市町村ノ重モナル官職ヲ或ル一家ニ於テ獨占スルト云フヤウナコトハ面白クナイ、ソレデ其結果トシテ若シ其人ノ利害關係ニ關スルヤウナコトガアッタ場合ニ、互ニ相制スルコトガ出來ナイ、ソレデ又假令實際ニ間違ヒハ無イニ致シマシテモ、市民ヲシテ安心ヲ得セシメル、サウスレバ生ズルコトハ無イト云フ安心ヲ得セシメルニハ、初メヨリ一家ヲシテ官職ヲ獨占セシメルコトノ無イヤウニシテ置ク方ガ宜カラウト云フ趣意ニ外ナラヌノデアリマス

○男爵高木兼寛君 是ハ何レノ國ノ制度ニ於キマシテモ斯ウ云フコトハ同様ニシテアルモノデセウカ、外國ノ謂ハル代議政體デ政治ヲ執ッテ居ル所ハ何レモ斯ウ云フヤウニシテアルノデセウカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 帝國議會トカ斯ウ云フ廣イモノニナリマスレバ、ソレハ心配ハゴザイマセヌ、ケレドモ地方自治體ノ如キ低イモノ、ソレカラ議員ノ人數トカ役員ノ數ト少ナイ所ニ於テハ、唯今申サウナ注意ガ必要デアラウト思ヒマス、現行法ガ斯

様ナ主義ヲ採ッテ居リマスノハ、主トシテ獨逸アタリノ例ヲ參酌シタモノト心得テ居リマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第二款第八十七條ヨリ百三條マデ……

○男爵高木兼寛君 八十八條ニ市長ハ議案ヲ市會ニ提出スル前之ヲ市參事會ノ審查ニ付シ其ノ意見ヲ議案ニ添ヘ市會ニ提出スヘシト規定サレテアリマスガ、市長ハ議案ヲ拵ヘテ市會ニ提出スル場合ニ臨ンデ市參事會ノ審查ニ付シテ見ル所デ議案其物ノ精神ヲ貫徹スルニ適當ナル意見デアレバ宜シウゴザイマスガ、若シ意見ガ違フモノデアッタトキニ市長ハ議案ヲ出スニ都合ノ惡ルイヤウナコトガ起ルト云フ嫌ヒハ無イモノデアリマスガ、一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 是ハ現在、府縣デ府縣參事會デ此通リヤッテ居リマスカラ、詰リドウモ市會ニ市長ハ議案ヲ出シマシテモ委員ガ出來テ審查スルカ何トカ云フヤウナコトニナルノデゴザイマス、前以テ市參事會ノ審查ニ付シテ居ル方ガ餘ホド便利ト思ヒマス、尤モ意見ノ違ヒマス場合ニハ其マ、兩方ノ……市長ノ意見ト參事會ノ意見トヲ並ベテ出シマスデゴザイマス、若シ意見デモ一致シテ居リマストキニハ殊更便利デゴザイマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第五章ニ移リマス、第四百條カラ百八條マデ……

○男爵石黒忠惠君 百五條ノ市長、有給市參與其外ノ給料デゴザイマスガ、之ガ市會ノ議決ヲ經テ之ヲ定ムトアリマスガ、私ドモ見マスルト市長ノ給料グラ井相違ノアルモノハナイヤウニ現在思フ、ナカク素晴ラシイ給料ノ者モアルシ、誠ニ微々タル者モアリ、殆ド會社ナドハ別ト致シマシテ官公ト云フモノデ給セラレ、給料デハ市長ノ給料ガ一番宜イカト思フ位デアリマス、是ハ市會デ決メサヘ致シマスレバ市長ノ給料ハ何万圓ニナリマシテモ宜イト云フ御考ヘデゴザイマセウカ、監督官廳デハ之ニ付イテハ莫大ナ給料ニナリマスルト御干涉ニナルノデゴザイマセウカ、今現在ゴザイマス市長ノ給料ト云フモノハ、例ヘバ此市ニハ是デケアル、此市ニハ是デケアル、ト云フコトハ適當ト御認メニナッテ居ルダラウト思ヒマスガ、ソレヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ致シマスガ、唯今、市長ノ給料額ハ各地方ニ於テ區々ニナッテ居リマス、如何ニモ酷イ相違デハゴザリマスガ、併シ政府カラ見マスレバ各其地方ノ狀況ニ依リ又其人ノ經歷等ニモ依ッテ斯ノ如クナッテ居リマスノデ、敢テ監督上制限ヲ與ヘナケレバナラヌト云フマデノ程度デハナイト考ヘテ居リマス、サウ致シマシテ將來ドウカト言ヒマスレバ、矢張り市會ノ議決ニ一任イテハゴザイマスガ、併シ餘リ不當ナコトヲ致シマスルヤウデゴザイマスレバ議決ノ取消ト云フコトモ出來マスノデ、監督上……九十條デゴザリマスガ、餘リ不當ナ議決デゴザイマスレバ取締ルコトガ出來マスノデ、其議決ヲ改メサセルコトガ出來マスノデ、差支ナイ考ヘデゴザイマス

○子爵堤功長君 サウナルト議決ニ不當ナコトガアレバ取消スコトガ出來ル、左スレバ現行法ニ依ルト市長ノ俸給ト云フモノハ内務大臣ノ許可ヲ得ルト云フコトニナッテ居ルガ、アトテ取消ガ出來ルコトデアレバ、矢張り現行法ニアル内務大臣ノ許可ヲ得ルト云フコトヲ加ヘタ方が當然デアラウト考ヘマス

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ申上ゲマスガ、成ルホド仰セノ通りデゴザイマス、併ナガラ或ル程度マデハ此自治ノ働キヲ認メマスル方ガ却テ宜カラウト考ヘマス、即チ俸給ノ如キモノハ先ヅ市會ノ勝手ニ増減ヲ致サセマシテ、愈不都合ナコトガアリマスレバ事後ニ至ッテ監督ヲ致スト云フデケノ程度デ宜カラウト考ヘマス、現在ノ所デハ前以テ認可ヲ受ケルコトニナッテ居リマスガ、事實今日マデ不認可ヲ致シタ例ハゴザリマセヌ、斯ノ如ク致シマシテモ差支ハ無カラウト云フ考ヘデゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 今ノ續キデ伺ヒマスガ、サウシマスルト市長ノ給俸ト云フモノハ唯今政府委員ノ御説明ニ依リマスルト云フト、經歷ト云フモノモ、サウスルト云フト此給料ニ幾分加重キヲ措クモノデアリマスガ、經歷ト云フ御話ガアリマシタガ……

○政府委員(床次竹二郎君) ソレハ御答ヘ致シマスガ、近ゴロ此市長ヲ選ビマスル際ニハ自ラサウ云フコトモ考慮イタスデアラウト思ヒマス

○男爵石黒忠惠君 續イテ伺ヒマスガ、風聞カモ知レマセヌガ、或ル市ニ於テ莫大……莫大ト云フコトハ、チヨット語弊ガアリマスガ、エライ高額ナル給料ヲ與ヘマシタガ爲ニ、或ル市ニ於テモ與ヘタイガ、給料ト云フト甚ダムツカシイカラ、實際給料トシテ何千圓與ヘルト云フヤウナコトヲ企畫シテ居ルヤウナコトモ承リマスガ、此百五條ノ所ノ法文ニ依リマシテ、矢張りサウ云フモノマデ、市會デ決議ニサヘナリマスレバ、給與スルコトガ出來ルモノデアリマスガ、其給料額、旅費及其他支給方法トゴザイマスルデ、今マデ給俸ハ五千圓デアッタガ、或ル市ニ於テハ一万圓給シタカラ、埋メ草ノ爲ニ五千圓ハ、實際費トシテヤラウトカ、何トカ云フ決議ヲ致シテモ差支イイモノデアザイマスガ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ致シマス、左様デゴザイマス、今日ニ於キマシテモ、其實際費ト云フ名目ヲ以テ、俸給ノ外ニ段々支出イタシテ居ル所ガゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 モウ一ツ續イテ伺ヒ置キマスガ、現在モ市長デ或ル高額ノ給俸ヲ取ッテ居リマス、其給俸ナルモノハ新聞紙上ナドヲ見マスルト云フト、内閣大臣ガ其中ニ御這入リニナッテ、此給料ヲ決メタナド、云フ、是ハ先ヅ私行ノコトデゴザイマスガ、新聞ニモ散見イタシマス、此市長ノ給俸ト云フモノハ、無論今給與ニナッテ居リマスモノラ皆至當ト御認メデゴザイマスガ、例ヘバドノ位マデヲ至當ト御認メデゴザイマスガ、監督官廳デハ……

○政府委員(一木喜徳郎君) 唯今ノ御質問ニ對シマシテハ甚ダ御答ヘニ苦ミマスガ、例ヘバ某市ノ市長ヲ選ビ付イテ新聞紙上ニ斯ノ如キ記事ガアル云々、如何ニモ此市長ノ選任ト云フコトハ誠ニ大切ノコトデゴザイマシテ、市長其人ヲ得ルコトニ付キマシテハ、出來ルデケカ力ヲ盡スコトガ必要デアラウト思ヒマス、ソレデ固ヨリ官廳ガ公ケノ職務ヲ以テ干與スル事柄デアリマセヌ、サリナガラ、市ニ於テ其人ノ選任ニ苦ンデ、相當ノ人ヲ得ルガ爲ニ注意若クハ助力ヲ求ムルト云フ場合ニ於キマシテハ、成ルタケ個人トシテモ此相談ニ與ッテ、市長ノ適任者ヲ得ルコトニ助勢ヲシテヤルト云フコトハ必要ナル……少ナクモ相當ノ事柄デハナカラウト考ヘテ居リマス、ソレデサウ云フ場合ニ於キマシテ、其イ人ヲ迎ヘルト云フコトニハ、事實其人ヲ迎ヘルニ足ルタケノ待遇ヲ與ヘナケレバナラヌ、ソレデ先刻モ地方局長ヨリ御答ヘ申上ゲマシタ如ク、其人ノ經歷等ヲモ參酌シテ、迎ヘルニ足ルタケノ給料ヲ出スト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ザルコト、思フ、左様ナ次第

デゴザイマシタ、此給料額ハ其市ノ經濟ノ狀況ニ依リ、又迎ヘベキ其人ノ地位、經歷等ニ依リマシテ、種々違ヒマスノデアリマスカラ、是ハ一定ノ標準ヲ設ケテ、是レ以上デナケレバイケナイ、是レ以下デ宜シト云フコトヲ決メテ置クコトハ甚ダ困難デアリマス、詰リ常職ノ判斷ニ依リマシテ、餘リ不相當デアルト云フトキニハ、前申シマシタヤウニ監督ノ手段ニ依ッテ之ヲ差留メル途モゴザイマス、先々常職ノ判斷ニ依ッテ左マデ不相當デナイト認ムルモノハ、其市ニ任シテ置イテ差支ヘナイノミナラス、又其方ガ各市ニ於キマシテ、適當ナル市長ヲ得ルガ爲ニ都合ガ宜シカラウト思ヒマス、ソレデ唯今御尋ネノ、ドレ位マデガ宜シイカト云フコトハ、ドウモ是ハハッキリ豫メ御答ヘ申上ケルコトハ出來マセヌ

○男爵石黒忠憲君 續イテ同ッテ置キタイト思ヒマス、サウ致シマス、先々常職ノ判斷デ參リマスレバ、市ノ人口、若クハ大小ト云フヤウナ事ガ一番常職ノ判斷デ出來易イ材料ト思ヒマスガ、例ヘバ百万ノ人口ノ所ノ市長ハ一万圓ノ俸給ヲ得レバ、二百万ノ人口ノ所ノ市長ハ二万圓トハ參リマスマイガ、一万五千圓ノ給俸、ソレヨリモ多ク給俸ヲ得ルト云フコトハ常職ノ判斷デ仕易イ事ノヤウニ考ヘマスガ、サウ心得テ宜シウゴザイマス

○政府委員(一本喜徳郎君) ドウモ此俸給ヲ決メマスニ付イテモ、一定ノ標準ニ依ルト云フコトハ、ムツカシカラウト思ヒマス、例ヘバ人口ハ多イ所デアルケレドモ、其市長ヲ迎ヘル都市ノ狀況ガ割合ニ平穩ナ所デアル、治メ易イ所デアルト云フヤウナ所ト、或ハ難治ノ所デアルト云フヤウナ所トノ間ニハ、人ヲ得ル上ニ於テ難易ノ差ガゴザイマス、詰リ人ヲ得ルト云フコトガ、ドウシテモ主眼ニナリマスルカラシテ、隨テ人口ノ多イ所デモ人口ノ少ナイ所ヨリ給料ガ少ナイト云フヤウナコトガ事實出テ參ラウト思ヒマス、是ハドウモ各市ツレノ狀況ニ應ジテ決メナケレバナラヌノデ、強チ人口トカ、或ハ都市大小ノミヲ以テ決メル譯ニハ參リマスマイト考ヘマス

○男爵中川興長君 私ハチヨット此市長ノ俸給ニ付イテ、市會ノ決議ヲシタ額ガ不當ト認メタトキハ、其決議ヲ取消スコトガ出來ル、ソレハ九十條ヲ以テ適用イタスト云フヤウニ同ッテ居リマス、所ガ九十條ノ明文ヲ見マスルト「市會又ハ市參事會ノ議決又ハ選舉其ノ權限ヲ越エ又ハ法令若ハ會議規則ニ背クト認ムルトキハ市長ハ」云々、サウシテ第三項ニ「監督官廳ハ第一項ノ議決又ハ選舉ヲ取消スコトヲ得」斯ウアル、サウスルト三項ノ監督官廳ガ第一項ノ決議ヲ取消スコトガ出來ルト云フ、其一項ノ決議ト云フノハ、決議ガ權限ヲ越エタ所ノ決議ヲスルトカ、或ハ法令若クハ會議規則ニ背イタト認メタ時ニハソレヲ取消スコトガ出來ル、ト云フノデ、併シ其市長ノ俸給ニ付イテハ市會ガ決議スルト云フコトニ既ニナッテ居ル、何モ權限ヲ越エタト云フ譯デハナイ、唯市會ニ與ヘラレタル權利デ決メタノデアアルカラ、ソレニ此第九十條ノ第三項ヲ適用シテ取消スト云フコトガ出來ルノデアリマスカ、併シ他ニサウ云フコトノ明文ガゴザイマスカ、チヨット同ヒマス

○政府委員(床次竹二郎君) 唯今ノ御尋ネハ此九十條ノ第五項ニ此「議決公益ヲ害シ又ハ市ノ收支ニ關シ不適當ナリト認ムルトキハ」云々、前キニ成ルホド私が取消スコトガ出來ルト申上ゲマシタノハ、少シ言葉ガ狹ウゴザイマスガ、第五項ニ依リマシテ處分ヲ致シマス、第五十頁ノ所……

○男爵高木兼寛君 此「市長」ト云フ字ノ上ニ「名譽區長」ト書イテアル、又單ニ「區

長」ト書イテアルコトモアリマスガ、是ハ何トカ其場合ニ依ッテ違フ所ガアルカラ、斯ウ云フコトニシタノデアリマスカ、寧ロ一定シテ「區長」ナラ「區長」ト書イテ濟ミサウナモノデアアルノニ、今申シマスヤウニ或ル所デハ「名譽職區長」、又或ル所デハ單ニ「區長」ト書イテアリマスガ、是ハドウ云フ意味ナノデアリマスカ、例ヘバ百四條デハ「名譽職區長」トアリ、百三條ニハ「區長ノ命ヲ承ケ」云々ト、斯ウナッテ居リマス

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスガ、第九十八條アタリデハ唯「區長」ト致シデアリマス、是ハ第六條ノ市ノ區長ハ有給職ニナッテ居リマス、ソレカラ其他ニ於キマシテハ名譽職ニナッテ居リマス、斯ウ云フヤウナ違ヒガアリマス、其餘ニ付イテ必要ニ應ジテ書キ分ケマシタノデアリマス

○男爵高木兼寛君 第六條ニハ「勅令ヲ以テ指定スル市ノ區ハ」ト云フコトガアリマスガ、是ハ其區ノ長ト云フノデスカ、ソレハ名譽職デハナイ、斯ウ云フ意味デアリマスガ

○政府委員(湯淺倉平君) 重ネテ御答ヘ致シマスガ、第八十條ニ「第六條ノ市ノ區ニ區長一人ヲ置キ市有給吏員トシ市長之ヲ任免ス」トアル、第六條ノ方ノ區長ハ有給吏員ト云フコトニナッテ居リマス、ソレカラ八十二條ニ「第六條ノ市ヲ除キ其ノ他ノ市ハ處務便宜ノ爲メ區ヲ劃シ區長及其ノ代理者一人ヲ置クコトヲ得」、「前項ノ區長及其ノ代理者ハ名譽職トス」、斯ウ云フコトニナッテ居リマス、勅令ヲ以テ指定イタシマスル市ノ方ハ必ず有給デアリマス、其他ノ區長ハ名譽職ト、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○男爵高木兼寛君 了解イタシマシタ

○伯爵萬里小路通房君 先刻、此市長ノ給料ノコトデ御問ヒガアリマシタ、衆議院ノ速記録ヲ讀シテ見マスルト、市長ノ給料ニ付イテハ東京市ノ市長ノ給料ハ六千圓、ソレカラ大阪ノ市長ノ給料ハ一万二千圓、ソレカラ横濱市ノ市長ノ給料ハ亦一万二千圓ト書イテアリマスガ、大阪市長ナドト云フモノハ矢張り餘ホド金ガ要ルモノデアッデ、サウ云フ高ニナッテ居ルノデアリマスカ、内務省デハドウ御認メニナッテ居リマスガ、ドウ云フコトデ御認メニナッテ居リマスガ、横濱ナドハ無論、色々ノ關係モゴザイマセウガ、實ニ東京市ノ市長ハ割合ニ少ナイヤウニ思ヒマスガ、ソレナモノハドウ云フ規則ガ有ルノデアリマスカ、序デニチヨット同ッテ置キマス

○政府委員(床次竹二郎君) 此各市デ市長ノ俸給ノ違ヒマスノハ、先キホド申上ゲマシタヤウニ、地方ノ狀況、其人ノ經歷等ニ依ルコトデゴザイマスガ、今日ノ實際ハ、モウ一ツハ近來段々市長ノ俸給ガ上ッテ參ッタモノデ、ソレデドラカト申セバ、是マデノ所ハ低イ、新ニ市長ヲ得ル所ハ段々俸給ガ高ナッテ居ル、是ハドウモマア大體申シマスレバ、是マデノ低イ所モ段々上ッテ參ルドラウト思ヒマスガ、併シ其間ニ別段コナラデ定メマシタモノハ何モゴザイマセヌ、ソレハ大體ハ地方ノ狀況ト經歷トニ依ッテ相違ガ自然生ジテ來ル譯デアリマス

○男爵高木兼寛君 市長ノ俸給云々ノ御話ガ出マシタガ、私ハ事實上ノ問題ニ付イテ御伺ヒラシタイ、大阪ニ致セ、横濱ニ致セ、東京ニ致セ、知事ノ側デハ一万二千圓ナドト云フ俸給ハ無論ナカラウ、然ルニ市長ハ一万二千圓、假ニ大阪ニ致シテモ知事ノ俸給ハドノ位デゴザイマスガ知リマセヌガ、市長ノ俸給ニ比ベテ見タラ、ドウシテモ市長ノ俸給ハ其倍額以上デアラウト思ヒマス、權衡上トシナモノデアリマスカ、市長ハ自動車ニ

乗ッテドンノヤッテ居ルガ、一方デハ手車デ歩イテ居ル、是ハ機關ヲ停止スルヤウナコト
ハアリマセヌカ、ソレヲ伺ッテ見タイ

○政府委員(一木喜徳郎君) 唯今ノ御尋ネノ點ハ官吏ノ俸給モ同シヤウニ高クナリ
マスレバ、ソレニ越シタコトハナイ譯デアリマスガ、併シ是ハナカノムツカシイ問題デ、昨
年漸ク三割以内ノ増俸ガ出來タ譯デアリマス、併ナガラ又一方カラ考ヘテ見マス、ソレ
デ俸給ガソレデケニナッテ、人ヲ得ル難易ハドウカト云フト、寧ロ市長ノ人ヲ得ルコトハ知
事ノ人ヲ得ルヨリモ餘ホドムツカシイモノデアリマス、何故カト云フト、御承知ノ通り市長
ニハ任期ガゴザイマス、而シテ其事務ヲ執テ行キマス上ニ於テモ随分煩ハシイコトガアリ
マシテ、第一ニ此地位ガ不安固デアリマス、官吏ノ地位ハ固ヨリ今日絶對ニ安固デア
ルコト云フコトハ申サレマセヌガ、先ツ前途ノ望ミモ市長ハ市長ノミニ止マルト云フコトモ多
シ、ソレカラ知事ハ又比較的地位ガ安固デアル、ソレカラ名譽等ノ點ニ於キマシテモ亦市
長ヨリモ多イト云フヤウニ種々ノ事情カラ致シマシテ、俸給ハ違ッテ居リマシテモ、尙ホ人ハ
寧ロ市長ヨリ知事ニナルコトヲ望ムト云フ狀況デゴザイマスカラ、從ッテ人ヲ得ル難易カラ
見レバ、ドウシテモ知事等ヨリハ俸給ガ高クナルト云フコトハ已ムヲ得ヌ次第デアラウト考
ヘマス

○男爵石黒忠惠君 唯今ノ給俸ノコトニ付キマシテ斯ウ云フ疑點ガ起リマシタノデア
リマス、若シモ大阪、横濱ト云フモノハ是ハ至當デアルト御認メニナルト云フト、若シモ之ガ
不當ニ高イト御認メニナルトキハ御削リナサル所カラ考ヘマス、何ガ故ニ東京市長ハ其
半減デアルカト云フコトヲ御認メニナルト監督官廳ガ默ッテ居ルカ、多イトキハ削ルト云フ
コトデアレバ、低イトキハ増スト云フコトハ、是ハ私ハ附イテ同ルコトと思ヒマスガ、是ハ茲
デ私ハシカリ伺ッテ見タイ、私ハ東京市民トシテ給俸ノコトニ付イテハ疑問ハ實際スカ
ラ出シタ、若シモ我々が戴イテ居ル東京市長ハ六千圓デ適當シテ居ル、大阪ノ市長、横
濱ノ市長ハ一万二千圓デナケレバナラヌト云フコトハ同ジ置キタイ、私ハ市民トシテ甚ダ
不幸ニ思フ

○政府委員(一木喜徳郎君) 市長ノ俸給ノ少ナイ場合ニモ多キニ失スル場合ト同
様ニ勘定シテ之ヲ定メルヤ否ヤト云フコトハ、是ハ餘ホド考ヘ物デアラウト思ヒマス、全
體申シマスレバ自治體ノ行政ノ如キハ名譽職ヲ以テヤッテ行クコトガ出來レバ、ソレニ越
シタコトハナイノデアリマス、現ニ町村長ノ如キハ名譽職ヲ本體トシテ居ルノデアリマス、ソ
レデ市長ニイタシマシテモ事務ノ範圍ハ町村ノ如キモノデ專任ノ人ヲ、ドウシテモ舉ゲテ行
ク必要ガアルカラシテ、免ニ角、專任者デナケレバナラヌ、從ッテ有給職トスルコトハ已ム
ヲ得ヌコトデアルカラ有給職トシテ居リマスガ、併ナガラ若シ立派ナ人ガアリマシテ、其人
ガ東京ノ如キ田舎ノ都會ナド、違ヒマシテ、立派ナ人ガ大勢居ル所デアッテ、其中カラ低
イ俸給ヲ以テ適當ナ人ヲ入レルト斯ウ云フコトガアルナラバ、之ヲ強ヒテ高クスル必要ハ
ナイト思ヒマス、低イ俸給デ甘シシテ市ノ爲ニ盡力シテ呉レルト云フナラバ、是ハ誠ニ結
構ナコトデ、ソレマデ強ヒテ干涉シテ高クスルト云フ必要ハアルマイト思ヒマス、又事情ニ
於キマシテモ却ッテ都會デアルガ爲ニ人ヲ得易イト云フコトモアル、小都會……小都會
デモアリマスマイガ、比較的小サイ都會デアルカラ人ヲ得難イト云フコトモアリマセウカラ、
一概ニ都市ノ大小ヲ標準トシテ大キナ市ニシテ小サイ市ヨリモ俸給ガ少ナイカラ不當ナ

リト云フコトニモ參リマスマイ、假ニ不釣合ト致シマシタ所ガ、其額ヲ以テ人ヲ得、其地
位ニ居ル人モソレニ依ッテ満足シテ居ルト云フコトデアリマスレバ、是ハ強ヒテ増額セシム
ル必要ハ無カラウ、併ナガラ若シ俸給ガ少ナイガ爲ニ其人ガ無能デアルトカ、隨ッテ市ノ
行政ノ上ニ差障リヲ生ジテ來ルト云フコトガアリマスレバ、ソレハ監督ノ方法ニ依リマシテ
其事務ノ舉ガルコトヲ努メテ行ク、若シ不都合ナコトガアリマスレバ之ヲ懲戒スルトカ其
他ノ途ヲ用井マスカラ、強ヒテ給料ヲ上ケシムルト云フ必要ハ無イト考ヘテ居リマス

○男爵園田安賢君 此有給吏員ハ退隱料トカ退職給與金トカ云フモノガアリマスガ、
恩給ト云フコトハ見エマセヌガ、此市ノ吏員ニ恩給ヲ與ヘヌト云フノハ、ドウ云フ御趣意
デゴザイマセウカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 退隱料ガ即チ恩給ト同ジ意味デアリマス

○男爵園田安賢君 左様デゴザイマス、ソレデ退隱料ト云フモノハ一時ニ供セラレルノ
デゴザイマス、矢張り恩給ノ如ク其人ノ生存中ハ年々給セラレレルノデゴザイマス

○政府委員(一木喜徳郎君) 退隱料ト申シマス方ハ丁度、恩給ノ如クニ終身給
スル、一時給スルノハ退職給與金デアリマス、是ハ官吏ニ付イテハ恩給ト言ヒ、公吏ニ
付イテハ退隱料ト言フ、何モ理窟ハアリマセヌガ、學校教員ナドハ皆退隱料ト言ヒマ
ス、今日ハ恩給ト云フ名稱ヲ用井テ居リマスノハ官吏ノ方デアリマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第六章ニ移リマス、第一款第百九條カラ百二十
二條

○子爵堤功長君 チョット豫算會ノ方ニ參リマス

○男爵石黒忠惠君 別段質問ゴザイマセヌ

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ第二款ニ移リマス、第百二十三條カラ第百
四十三條……御質問ハゴザイマセヌカ

(「ゴザイマセヌ」ト述フル者アリ)

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ第七章ニ移リマス、第百四十四條カラ百四
十八條マデ……

○委員長(男爵波多野敬直君) 御質問ガ無イナラバ第八章ニ移リマス、第百四十
九條ヨリ第百五十六條マデ、是ハ皆新シイ規定デアリマス、御注意シテ置キマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第九章ニ移リマス、第百五十七條カラ第百七十一
條……

○總積八束君 私ハ能ク現行法モ此案モ實ハ條ヲ比ベテ見テ居ラヌノデアリマスガ、監
督ハ定メシ現行法ヨリモ今度ノ案ハ嚴密ニナッテ居ラウト思ウテ居ル、サウデアレバ
結構デアルト思ウテ居リマス、先刻御示シナリマシタ百六十一條デスカ「監督官廳ハ
市ノ監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得」成ルホド是ガアルカラ十分出
來ルト仰シヤッタガ、廣イ規定デスナ、廣イ規定デ説明ラシテ下サラヌト「監督上必要ナ
ル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得」ト云ヘバ大概何デモ出來ルヤウニ思フデスカ、チ
ョット説明シテ下サラヌカ

○政府委員(一木喜徳郎君) 監督ノ規定ハ餘ホド今マデヨリハ十分ニナッテ居リマ
ス、ソレデ大體此度ノ案ハ府縣制、郡制ナドヲ參酌シテ居ル所ガ餘ホド多イ、先刻他ノ

政府委員カラ御説明申上ケマシタ此九十條ナドノ規定ノ如キモ今日ニ比較シマスト餘ホド現市町村制ヨリハ府縣制ニ近イコトニナツテ居リマス、ソレカラ監督ノ章ニ至リマシテモ、段々例ハ百六十三條ノ二項ノ如キ、執行スベキ事件ヲ執行シナイトキニ代ツテ之ヲ執行スルト云フヤウナ規定ヲ設ケマシタリ、ソレカラ又先刻申シタ所ノ懲戒處分ノ規定ヲ改メマシタリ、其外各箇所ニ付イテ餘ホド是マデヨリハ監督ノ仕易イヤウニ規定ヲ設ケテ居リマス、其上ヘ持ツテ來テ百六十一條ノ二項ガアルノデアリマス、實ハ此規定ヲ適用シマスル場合ハ先ツ極メテ稀ダラウト思ヒマス、他ニ一々各條ニ監督ノ方法ハ設ケテアリマス、サリナガラ先刻チヨット申シマシタヤウニ議決ハ違法デハナイ、又公益ヲ害スルモノデナクテモ之ヲ執行スルニ際シテ公益ヲ害スルヤウナコトガアツタリ、又ハ議決ヲ經ルヲ要シナイヤウナ事件デ市長其他市吏員ノ權限内デ處置スル事柄ニ付イテ違法ナルコト、若クハ公益ヲ害スルコトガ起ツタヤウナ場合ニハ、百六十一條ノ二項ヲ適用スルコトヨリ外ナカラウト思ヒマス、是ハ甚ダ廣イ漠然タル規定デアリマスガ、之ニ對シマシテ餘リ不當ナルコトアリトシマシタトキニハ訴願ヲ起スノ途モゴザイマスルシ、最上ノ監督官廳ニ於テ其監督處分ノ不都合ナキコトニ注意シテ居リマシテ、若シ其處分ガ不當ナリトシマストキハ百六十一條ノ末項ノ規定ニ依リマシテ下級監督官廳ノ爲シタ所ノ處分命令ヲ停止取消ト云フヤウナ途モ備ヘテ居リマス、一面ニ於テハ監督ノ便ヲ圖リ、一面ニ於テハ監督ノ處分ガ餘リ行キ過ギテ不當ナル處置ヲシタト云フヤウナ場合ニ對スル途モ、同時ニ備ヘテ居ルト考ヘテ居リマス

○男爵石黒忠惠君 此百六十五條ノ第二項ニ「學藝美術又ハ歷史上貴重ナル物件ヲ處分シ又ハ之ニ大ナル變更ヲ加フル事」トアル、此學藝美術又ハ歷史上貴重ナル物件ニ大ナル變更ヲ加ヘルト云フノハ、實例デ申シタラ、ドンナコトデアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 御答ヘ致シマスルガ、建物ノヤウナモノデアリマスレバ其位置ヲ動カシタリ、或ハ構造ヲ變ヘマシタリ致シマスルガ、處分ト云フ程度マデニ達シマセズ、歷史上ノ事蹟ノ損傷スルコトガ甚シイト云フヤウナ眞レガアリマスルヤウナ場合ニ對シテ、内務大臣ニ於テ之ヲ許可スルト云フコトニ致スコトガ必要デアラウト考ヘマシタ、ソレデ詰リ「大ナル變更」ト申シマスルノハ、處分ト云フ程度ニ達シマセヌ範圍内デ、其モノ、學藝上ノ價值ヲ失ヒ、或ハ美術上ノ價值ヲ墮スト云フヤウナ處置ヲ致シマスルコトヲ豫想シテ居リマス、尙ホ是ハ現行法ニモ此箇條ガアリマスル、改正案ハ矢張り現行法通りノ規定ヲ致シマシタノデゴザイマス

○男爵石黒忠惠君 サウ致シマスルト、學藝上、又美術上、又歷史上、其重モナル物件ト云フモノハ、市ニ於テハ是レト是レト是レトガ之ニ當ルモノダト云フコトハ、豫ネテ規定シテ決メテ居ルト存ジマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(湯淺倉平君) 唯今ノ所デハ是レト定メマシタモノハゴザイマセヌ

○石渡敏一君 是ハ政府ノ案ト衆議院ノ案ト條文ガ一致シテ居ナイノハ無理モナイヤウニ思ヒマスガ、先日委員會開キマシタ行政裁判法ノ二十二條ニ依リマスト「行政訴訟ハ處分書又ハ裁決書ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ六十日以内ニ之ヲ提起スヘシ」トナツテ居ル、然レニ此市制ノ方ニハ百六十條ノ二項ニ「行政訴訟ノ提起ハ處分決定裁定又ハ裁決アリタル日ヨリ二十日以内ニ之ヲ爲スヘシ」トナツテ居ル、是ハ私ハ此間ニ違ヒ

ガ起ツテ來ハシナイカト思フ、貴族院トシテハ兩方近クニ決定スベキ場合ニナツテ來テ居ル、一致サセル必要ガアリハシナイカト思フデアリマス

○政府委員(一本喜徳郎君) 是ハ現行法カラシテ既ニ違ツテ居リマス、併シ其違ツテ居ルコトニ付イテハ相當ノ理由ノアルコトデアラウト考ヘマス、行政裁判法ハ廣ク各種ノ行政事項ニ付イテ期間ヲ定メテ居ルノデアリマスカラ、其内ニハ色々性質ノ訴訟ガアリマス、或ハ山林下戻ノ事件ガアリ、或ハ國有林野ノ境界査定ノ處分ガアリ、サウ云フ私人ノ財産上ノ利益ニ對シテ重大ナル關係ヲ有ツテ居リマスルモノガアリマスルガ、是ハ其及ブ所ノ效果ハ至テ狹イ、山林ノ下戻ノ事件デアリマスレバ、詰リ國トソレカラ下戻ヲ受クベキモノトノ間ノ關係ノミニ止マル、其影響ハ餘リ廣ク及ビマセヌ、然レニ市町村制ニ於キマシテ行政訴訟ヲ許シテ居リマスル事件ニ關シテハ、一般ノ利益ニ重大ナル關係ヲ有ツ、例ヘバ選舉ノ如キ之ニ對シテ行政訴訟ヲ許シテ居リマスレドモ、此確定ノ時ガ長クナレバナルホド議會ノ組織ガ不定ノ有様ニ續イテ行クコトニナリマスカラ、成ルベク斯様ナコトハ早ク確定セシメル必要ガアル、其他此市町村制ニ規定シテ居リマスルノハ大抵サウ云フ類ノ事柄デ此確定ガ延ビレバ延ビルダケ市民ガ不安固ナ有様ニ居ラナケレバナラヌト云フ不都合ガアリマスカラシテ、ソレ故ニ市町村制ハ現行法カラ既ニ一般ノ行政訴訟ノ期間ヨリモ其期間ヲ短クシテ居ル譯ダラウト考ヘマス、斯ノ如キ特別ノ事情ガアリマスカラ、獨リ此訴訟ノミナラズ其他各特別法ニ於テ行政訴訟ノ期間ヲ定メルト云フコトハ必ズ此六十日ト云フ一般ノ規定ヲ適用セヌデアカラウト考ヘマス、ソレカラ先刻チヨット例ニ引キマシタノハ記憶違ヒマシテ居リマシタノデ、タシカ境界地ノ如キハ三箇月ト云フコトニナツテ居ラ、九十日ニナツテ居ラト思ヒマス、是等ハ長クスル方ニ特別ノ利益ガアルカト思フ、是ハ強チ一樣ニ決メル譯ニハナリ兼ネルヤウニ思ヒマス

○石渡敏一君 私トシテハ是ハ二十日デアツテモ、六十日デアツテモ、差支ナイト思フノデスガ、若シ此市制ナリ他ノ法律案ガ前キニ決定シテ法律ニナルト云フ場合ニ、行政裁判法ガアトカラ出テ來タ、スルト此六十日ニナツテ前ノモノハ改正サレタト云フ意味ニナリハシマイカト云フ疑ヒヲ有ツテ居リマス、ソレカラ或ハ特別法……市制ノ如キ特別法ノ有ルト云フ解釋ノ付カナイコトハ無イケレドモ、其間ニハサウ云フ解釋ヲ特ニ採ツタト云フコトガ明カニナルモノガ何カツレガ有レバ宜シイ、宜シイケレドモ、サウデナカッタラバ一般ノ行政法ノ、アトカラ出テ來ル所ノ行政裁判法ニ依ツテ百六十條ノ二項ノ如キハ二十日デナクシテ矢張り六十日以内ノモノデアルト解釋ヲ採ルコトニナルト云フ疑念ガソコニ起ツテ來ル、其疑ヒヲ取ツテ仕舞ヒサヘスレバ或ハ宜イカモ知レマセヌ、ソコガ百六十條ニ依リマシテ宜シウゴザイマスガ、ソレヲ一ツ伺ツテ置キタイ

○政府委員(一本喜徳郎君) 私ハ實ハ行政裁判法ノ改正案ヲ能ク研究シテ居リマセヌカラ、其關係ハハッキリ御答ヘ申上ゲルコトハ出來マセヌガ、元來此大體ノ解釋論トシテ、唯今丁度御話ニナリマシタ如ク、特別法ト一般法ト關係ニナルダラウト思ヒマス、ソレハ單リ期間ノコトノミナラズ、此手續等ノコトニ付イテモ、亦一般ノ行政訴訟法、若クハ行政裁判法、若クハ訴願法ト異ツテ居ル所ガ多少アルノデ、若シソレニ付イテ疑ヒアリトスレバ、寧ロ行政裁判法ニ持ツテ行ツテ特別法ニ規定ノ無イ場合ハ是ハ通則ニ依ルト云フコトヲ加ヘテ戴クコトガ宜カラウト思ヒマス、併ナガラ其規定ノ有無ニ拘ラズ

解釋ニ於テ大抵差支ヘナク行カウト考ヘテ居リマス

○委員長(男爵波多野敬直君) 第十章ニ移リマス、第七十二條ヨリ第七十七條……ソレデハ附則ニナリマス、第七十八條ヨリ第八十一條マデ……

○伯爵德川達孝君 極ク簡單ノ事デアリマスガ、第七十八條ニ「本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」トゴザイマスガ、大凡期限ハイツ頃デアリマスガ、マデ御腹案ニナッテ居リマセヌカ

○政府委員(床次竹二郎君) 御答ヘ致シマスガ、マデ此期日ハ確定シタ考ヘヲ有ッテ居リマセヌ、併シ出來ルダケ早ク致シタイ考ヘヲ有ッテ居リマス、若シ都合能ク運ビマスレバ、十月一日頃ト思ッテ居リマスガ、マデ確定シテ居リマセヌ

○伯爵德川達孝君 分リマシタ

○委員長(男爵波多野敬直君) ソレデハ市制ノ方ハ是デ質問ガ終リマシタ、今日ハモウ時間ガ過ギマシタカラ、是デ議事ハ終リマス、明日ハ午前十時カラ……

午後三時十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 男爵波多野敬直君

委員

伯爵萬里小路通房君

伯爵德川達孝君

子爵堤

功長君

男爵千家尊福君

男爵園田安賢君

男爵周布

公平君

平山成信君

男爵高木兼寛君

男爵石黒

忠惠君

男爵中川興長君

富田鐵之助君

石渡

敏一君

穗積八束君

土居通博君

國務大臣

內務大臣 男爵平田東助君

政府委員

內務次官 一木喜徳郎君

內務省神社局長
兼內務省參事官

井上

友一君

內務省地方局長 床次竹二郎君

內務省參事官

湯淺

倉平君